



# 令和6年度 神奈川県公営企業会計

## 決算説明資料 ～グラフで見る決算～

神奈川県企業庁

# 目 次

I	令和6年度における主な取組の内容	1
1	水道事業会計	2
2	電気事業会計	20
II	令和6年度公営企業会計決算額総括表	25
III	各事業会計の決算の状況	27
1	水道事業会計	27
2	電気事業会計	42
3	公営企業資金等運用事業会計	55
4	相模川総合開発共同事業会計・酒匂川総合開発事業会計	65

# I 令和6年度における主な取組の内容

- 新たな水道事業経営計画及び電気・ダム管理事業計画の初年度であり、水道管路の更新や、老朽化した相模ダムの「リニューアル事業」など、主要な取組を着実に推進するとともに、大規模地震や風水害への備えを強化した。
- 脱炭素社会の実現に向けた施設の省エネルギー化や再生可能エネルギーをためる取組、経営基盤の強化に向けたDXの促進などにも積極的に取り組んだ。

## 安心・持続・貢献

神奈川県営水道事業  
経営計画  
R6～R10

神奈川電気・ダム  
管理事業計画  
R6～R15

# 1 水道事業会計

# （１）管路更新推進事業

## 事業内容

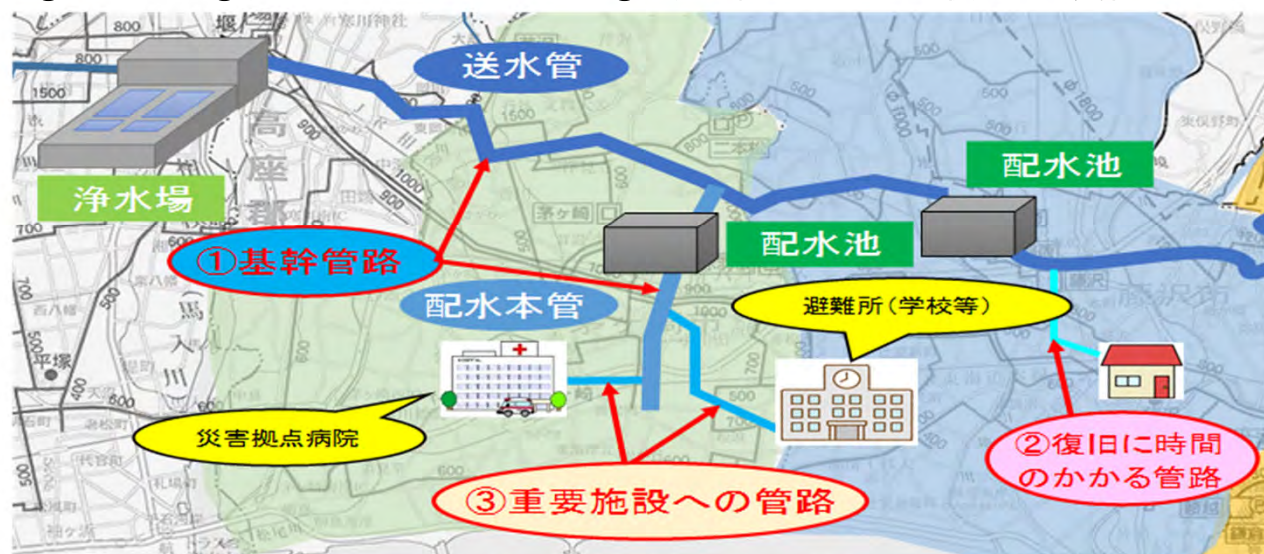
- 令和 6 年度事業費 | 19,775,615千円
- 順次更新時期を迎える水道管路に対して、災害発生時における被害の抑制や早期復旧などの効果に着目した「戦略的な管路整備」を推進する。

## 取組状況

- 基幹管路の更新について、19路線の配水管工事を実施するとともに、重要施設への管路について、12箇所管路更新を完了した。

### ＜＜戦略的な管路更新＞＞

①基幹管路 ②復旧に時間のかかる管路 ③重要施設への管路 を優先的に更新



# （１）管路更新推進事業

## 管路更新推進事業の状況 | 写真



耐震継手管吊り下しの様子



耐震継手管の布設した様子



耐震継手管

Kanagawa Prefectural Government

耐震継手管は、水道管と水道管をつなぐ「継手」部分が鎖構造になっており、管が伸び縮みしながら、揺れを吸収するとともに、突部構造により水道管の抜け出しを防ぐことのできる離脱防止機能付きの水道管である。

## (2) 水道システムの再構築に向けた取組

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | - 千円
- 県内5事業者（神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、神奈川県内広域水道企業団）で、現在11ヶ所ある浄水場を8ヶ所に統廃合するなど、水道システムの再構築に向けた取組を進める。

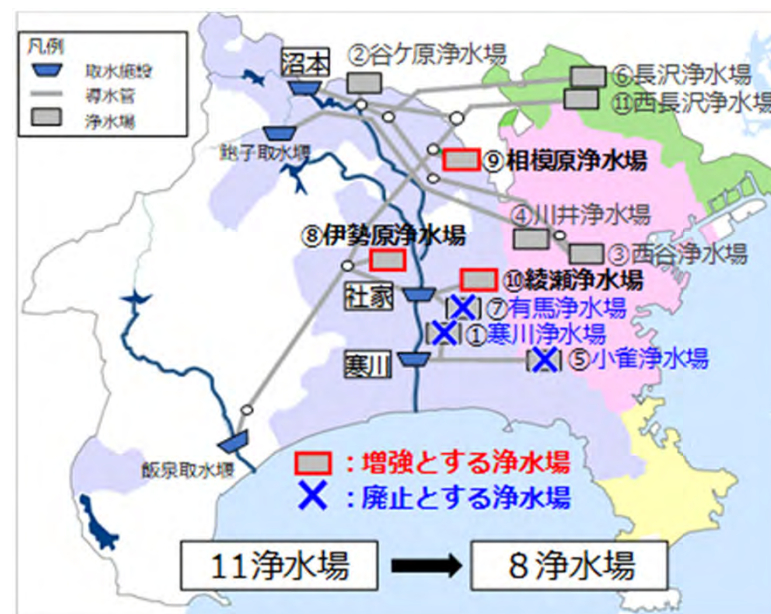
### 取組状況

- 令和6年度
  - ・ 5事業者間で首長による覚書を締結
  - ・ 5事業者の「施設整備計画」を策定（令和6年5月27日）

### スケジュール

	R6	R7	R8	R9	～	R37
河川調査及び有識者会議						
関係河川使用者協議						
河川管理者協議						
事業着手						

※）河川調査は、企業団が実施



浄水場の再編（ダウンサイジング）

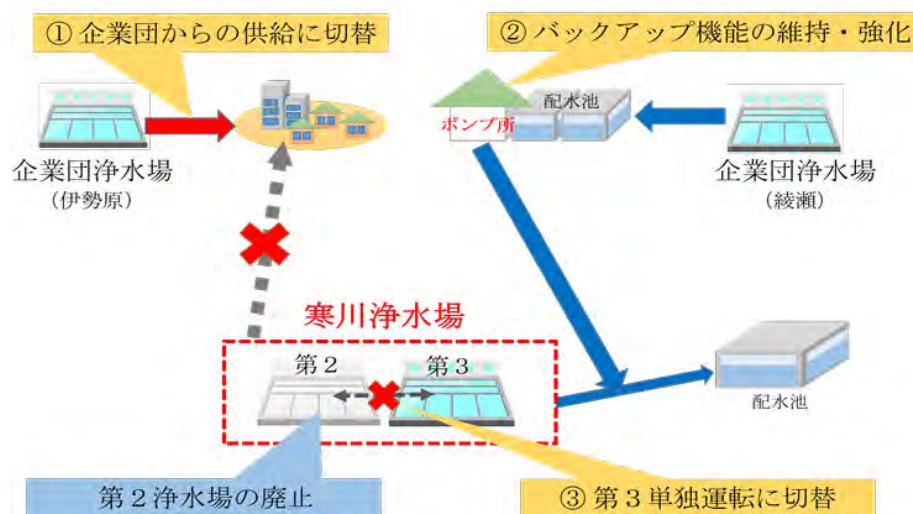
### (3) 浄水場の再整備（寒川浄水場）

#### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 395,471千円（一部再掲）
- 「水道システムの再構築」に向け、寒川第2浄水場を令和12年度を目途に廃止することとし、廃止後も安定的な給水を継続するため、必要な整備に取り組む。

#### 取組状況

- 神奈川県内広域水道企業団の浄水場からの供給へ切り替えるための基幹管路更新工事を実施した。
- ポンプ所の整備に向けた測量、地質調査を行うとともに、第3浄水場の電気設備更新に合わせた改良に向け、詳細設計委託を実施した。



## （４）浄水場の再整備（谷ヶ原浄水場）

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 42,357千円
- 谷ヶ原浄水場の土木施設や電機設備が今後更新の時期を迎えることから、浄水処理施設全体の再整備を行う。

### 取組状況

- 令和24年度末までの再整備を目指し、令和6年度は基本計画の策定に向けた基礎調査及び検討業務を委託した。



谷ヶ原浄水場

## （５）ドローン活用強化事業

### 事業内容

- 令和６年度事業費 | 1,087千円（水道事業会計 | 484千円、電気事業会計 | 603千円）
- 効率的な施設点検と災害時における迅速な状況確認を実現するため、ドローンを水管橋などの水道施設やダム施設などの点検に活用する。

### 取組状況

- 水道施設やダム施設などの点検に活用した。
- 操縦研修を実施し、人材育成に取り組んだ。

（国土交通省 無人航空機の飛行許可承認者数

令和６年度新規承認者：９名 累計：７１名（令和７年３月末時点））



ドローンによる水管橋の点検

Kanagawa Prefectural Government



ドローンで撮影した相模ダム

## (6) 水道施設耐震化事業

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 19,976,438千円（一部再掲）
- 浄水場や配水池、重要給水施設への供給管路等の耐震化を進める。

### 取組状況

- 谷ヶ原浄水場横流沈殿池の耐震補強工事を実施した。
- 災害時において給水が特に必要な施設（災害協力病院等）への供給管路を戦略的に整備していく中で、耐震化を進めた。

令和6年度 目標値（実績値） 65箇所（65箇所）、25%（25%）

【供給管路が耐震化された重要給水施設の数と割合】

（か所、%）

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
施設数【目標値（実績）】	65(65)	83	97	116	131
割合【目標値（実績）】	25(25)	32	38	45	51

## （６）水道施設耐震化事業

### 水道施設耐震化事業の状況 | 写真



配水池内部に新たに耐震性の高い壁を施工している様子

谷ヶ原浄水場横流沈澱池（底面）のコンクリートを厚くしている様子

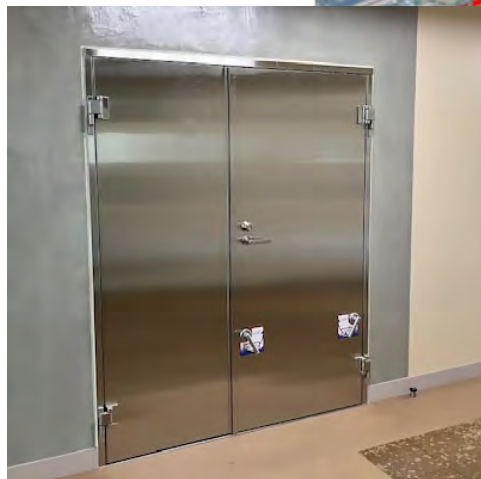
## (7) 水道施設浸水対策事業

### 事業内容

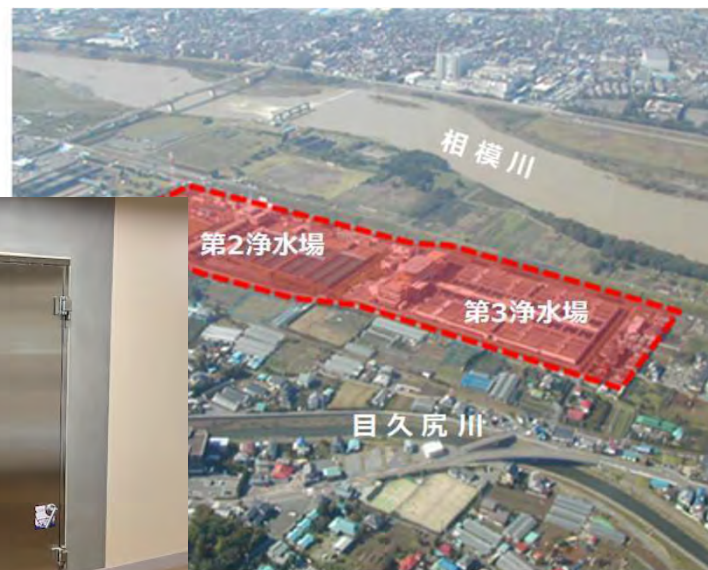
- 令和6年度事業費 | 108,512千円
- 相模川、目久尻川の氾濫で想定される浸水に対し、令和33年度まで運転を継続する予定の寒川第3浄水場の浸水防止対策を実施する。

### 取組状況

- 電気設備への浸水対策として止水扉を設置するなどの工事を実施した。
- 令和6年度で寒川浄水場の浸水対策を完了した。



止水扉



寒川浄水場

## (8) 水道施設停電対策事業

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 157,643千円
- 配水池へ水道水を供給する揚水ポンプ所の停電対策のため、電源車等から電力の供給を受けることができるようにポンプ所受電設備の更新を行う。

### 取組状況

- 上荻野東部ポンプ所の電気設備の更新にあわせて、電源車等から電力の供給を受ける設備の追加設置を行った。



電源車に対応した設備

## （９）谷ヶ原浄水場の火山対策

### 事業内容

- 令和６年度事業費 | ー千円
- 富士山が噴火した場合の降灰による原水水質の変化に対応するため、水の濁りを固めるための凝集剤（PAC）注入施設の増強・更新を行う。

### 取組状況

- 令和６年度から令和８年度までの債務負担行為を設定し、凝集剤（PAC）注入施設の増強・更新に着手した。



PAC注入施設

## (10) 水道施設脱炭素化事業

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 239,901千円
- 脱炭素社会の実現に向け、水道施設の脱炭素化をさらに進めるため、設備の高効率化や照明器具のLED化を行うとともに、電気事業で発電した電力の寒川浄水場での活用等により、浄水場におけるCO<sub>2</sub>排出量を削減する。

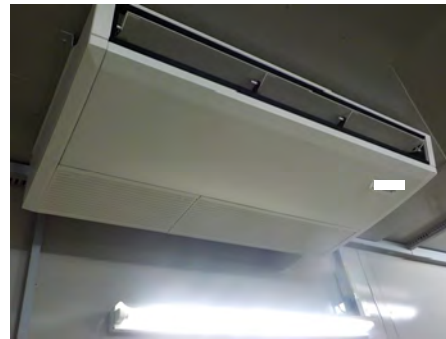
### 取組状況

- 稲荷ポンプ所等のポンプ設備について、老朽化したポンプ設備の更新にあわせ、設備の高効率化を図るとともに、藤沢水道営業所等について、空調設備の更新及び照明設備のLED化を行った。
- 寒川浄水場において使用するポンプ設備等の電力について、電気事業で発電した電力を活用し、浄水場におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減を図った。



高効率設備（ポンプ）への更新（稲荷ポンプ所）

Kanagawa Prefectural Government



更新した空調設備や照明器具



## (11) 漏水対策事業

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 191,452千円
- 漏水事故を未然防止するため、基幹管路や国県道に埋設されている老朽管等の漏水調査を実施する。
- 浄水場や配水池などの「送配水量」とお客さまの「使用水量」のデータを連携することにより、配水系統ごとに集計・解析し、漏水の早期発見などを可能とするための機能を導入する。

### 取組状況

- 水道管の漏水調査について、全水道管を2年に1巡のサイクルで調査するとともに、緊急輸送道路を含む国県道等に埋設された老朽化した水道管について調査を実施した。
- 漏水の早期発見に向け、「送配水量」と「使用水量」のデータを連携させた。

	調査延長	漏水発見箇所
R5年度	4,173.2km	934件
<b>R6年度</b>	<b>4,260.2km</b>	<b>1,049件</b>

調査状況



漏水箇所を特定する様子

## (12) 漏水調査方法の研究

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | ー千円
- 従来の音聴調査等で発見困難な漏水も早期に発見できるよう、水道管内調査装置等の技術を民間企業と共同研究するなど、効果的な漏水調査方法の研究を行う。

共同研究 管内からの漏水調査

### 取組状況

- 水道管内調査装置等の技術を民間事業者と共同で研究し、実際の水道管を使った実証を実施した。
- 実証の結果を踏まえ、水道管の曲線部を円滑に移動できるよう、装置の改良に取り組んだ。

Kanagawa Prefectural Government



共同研究イメージ図

## (13) 箱根地区水道事業包括委託事業

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 917,748千円
- 水道事業における公民連携モデルを普及させるため、中小規模事業体においても活用可能なモデルの確立を目指し、箱根地区において平成26年度から開始した水道事業の包括委託について、第3期としての委託を令和6年度から令和15年度まで実施する。

### 取組状況

- 水道水の品質管理や料金の徴収、水道管の更新等、民間企業による水道運営が図られた。
- 第3期では、新たに後半5年分の工事計画案作成の業務を含めた10年間の委託期間としており、6年度は計画案作成に向けた検討を行った。



Kanagawa Prefectural Government

管路工事写真



非常時訓練写真

## (14) 海外への水道技術協力事業

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 4,808千円
- 企業庁が培ってきた技術力等を生かし、海外の公衆衛生向上に貢献するため、締結した覚書に基づき、技術協力を進める。

### 取組状況

#### フナイエン省

安全で良質な水道水の提供に向け、水道事業の改善を図ることを目的に「無収水対策」と「水質管理」を主な対象分野とした覚書を締結した。

○ 渡航者数 13名



フナイエン省と覚書締結式

#### ランソン省

水量管理に関する課題解決のため、現地スタッフが行う水量分析や漏水調査等への支援を行った。

○ 渡航者数 8名



ランソン省現場調査

## (参考) 能登半島地震に対する支援

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 27,061千円
- 公益社団法人日本水道協会からの要請に基づき、応急給水隊及び応急復旧隊の派遣を行った。

### 取組状況

- 発災直後から、被災地に応急給水隊として62日間、県職員延べ55名、給水車1台などを派遣した。
- 被災地に応急復旧隊として89日間、県職員延べ69名、神奈川県管工事業協同組合員及び藤沢市管工事業協同組合員延べ108名の派遣を行った。



応急給水活動の様子



応急復旧活動の様子

## 2 電気事業会計

# （１）相模ダムリニューアル事業

## 事業内容

- 令和6年度事業費 | 334,879千円
- 相模ダムを将来にわたり健全に保ち、ダムの機能を維持するため、老朽化したダムのゲート等の取替え（放流施設工事）や、長年にわたる放流水の影響により浸食したダム下流の河道保護（下流施設工事）を行う。

## 取組状況

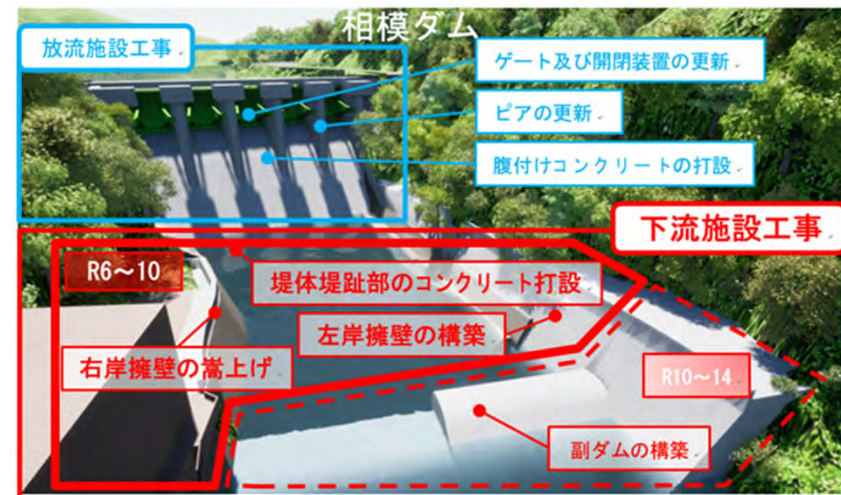
- 下流施設工事の契約を令和6年9月に締結し、工事に着手した。
- 広報としてPR動画の配信やプレミアムダムカードを配付した。

### PR動画の配信

かなチャンTV  
累計3.8万回  
(R7.4時点)

### プレミアムダムカードの配付

応募総数  
**2,710件**  
1000枚  
(限定シリアルNo.入り)



相模ダムリニューアル事業図

## （２）相模貯水池堆砂対策事業

### 事業内容

- 令和６年度事業費 | 1,890,017千円
- 上流域の災害防止と、県民の大切な「水がめ」としての機能を確保するため、相模貯水池に堆積した土砂（堆砂）を除去し、しゅんせつした土砂の有効活用を図る。

### 取組状況

- しゅんせつを実施することで、大雨時に上流域での水位上昇を抑えることができた。
- しゅんせつ土砂を骨材利用や養浜・河川還元などに有効活用を図った。



相模貯水池のしゅんせつ作業

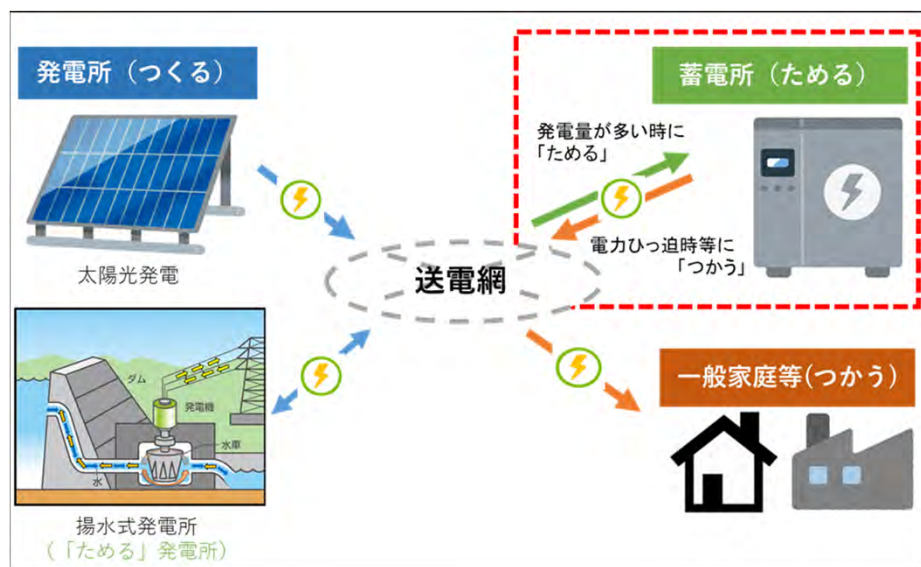
### (3) 「蓄電所」導入可能性の調査

#### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 28,600千円
- 再生可能エネルギーを蓄え有効活用するため、「蓄電所」の新規導入に向け、設置場所や概算工事費、採算性等の調査を行う。

#### 取組状況

- 企業庁が保有する未利用地で蓄電所を建設した場合の設備仕様や概算工事費を算定するなどの検討を行った。



蓄電所設置イメージ  
(北海道電力ネットワーク南早来変電所内)

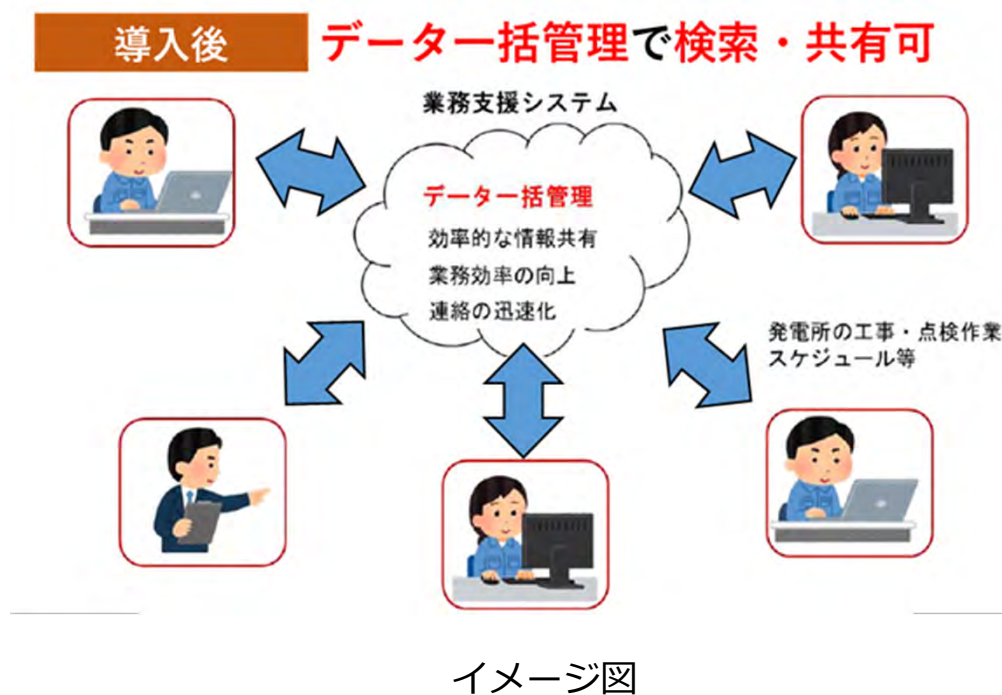
## (4) 発電設備業務支援システム構築事業

### 事業内容

- 令和6年度事業費 | 6,562千円
- 電力の自由化に対応した「最適な事業管理体制」の確立を目指し、発電所の工事・点検作業スケジュール等のデータを一括管理・共有化する「業務支援システム」を構築する。

### 取組状況

- 業務支援システムを構築し、水力発電設備の運用にあたり複数の所属で共有する「停止予定表」及び「作業票」について、データ一括管理を行った。



## Ⅱ 令和6年度公営企業会計決算額総括表

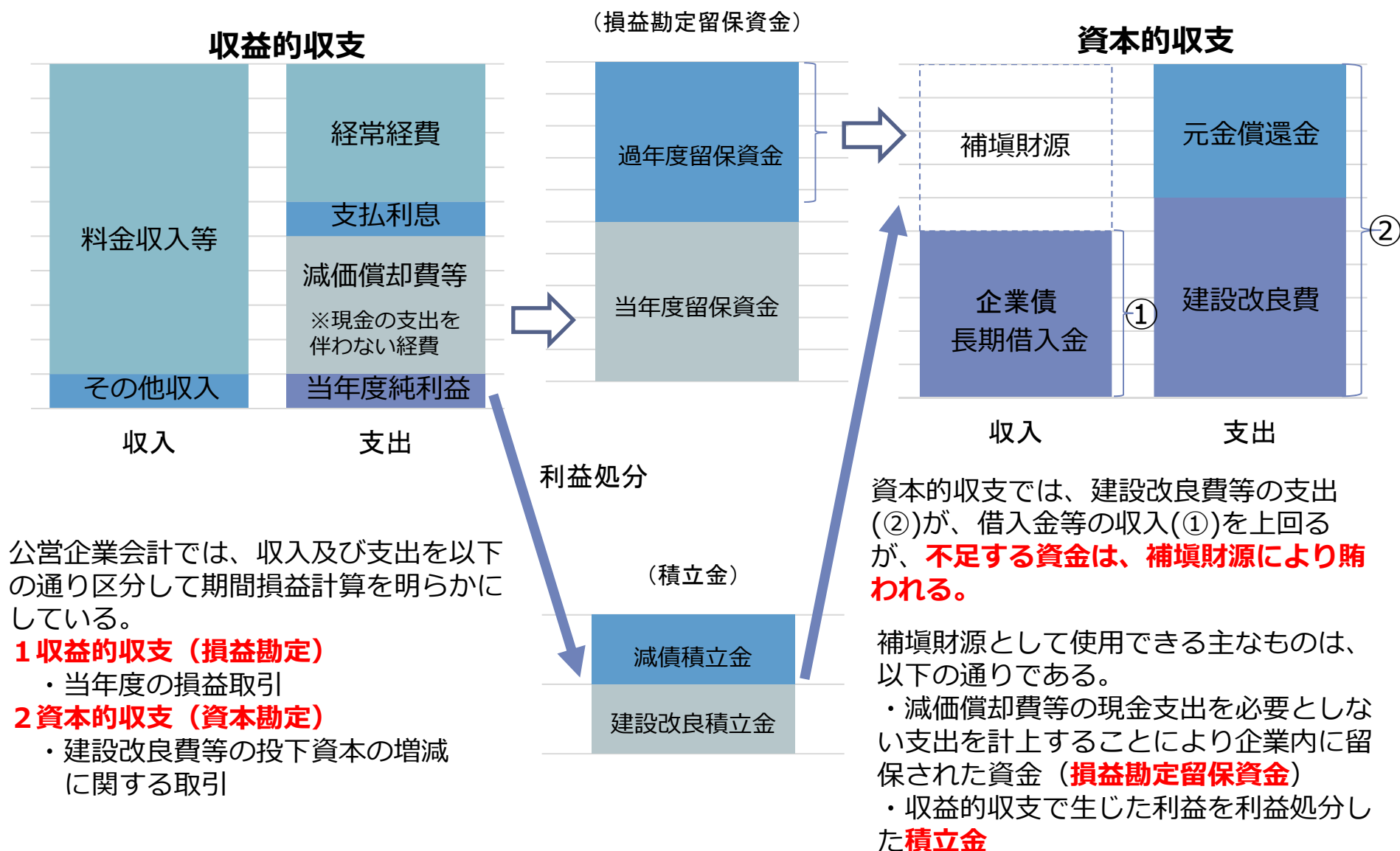
(単位：百万円)

会 計 名	勘 定 区 分	収入決算額	支出決算額	当年度損益
				補填財源使用額
水道事業会計	損 益	62,965	57,450	3,365
	資 本	18,567	38,295	▲ 19,728
電気事業会計	損 益	11,480	7,763	3,570
	資 本	287	2,281	▲ 1,994
公営企業資金等 運用事業会計	損 益	893	595	320
	資 本	3,984	4,178	▲ 194
相模川総合開発 共同事業会計	損 益	2,174	2,174	-
	資 本	251	251	-
酒匂川総合開発 事業会計	損 益	1,915	1,915	-
	資 本	62	62	-
合 計	損 益	79,429	69,900	7,256
	資 本	23,152	45,069	▲ 21,917

(注1) 収入決算額、支出決算額は税込みであり、収入決算額から支出決算額を差し引いた額は当年度損益と一致しない。

(注2) 表及びグラフ等の数字は、端数切捨のため、合計額には一致しない箇所がある（次頁以降同様）。

# (参考) 公営企業会計の仕組み



# 1 水道事業会計

# 1 決算の概要

## 水道事業会計

### <収益的収支>

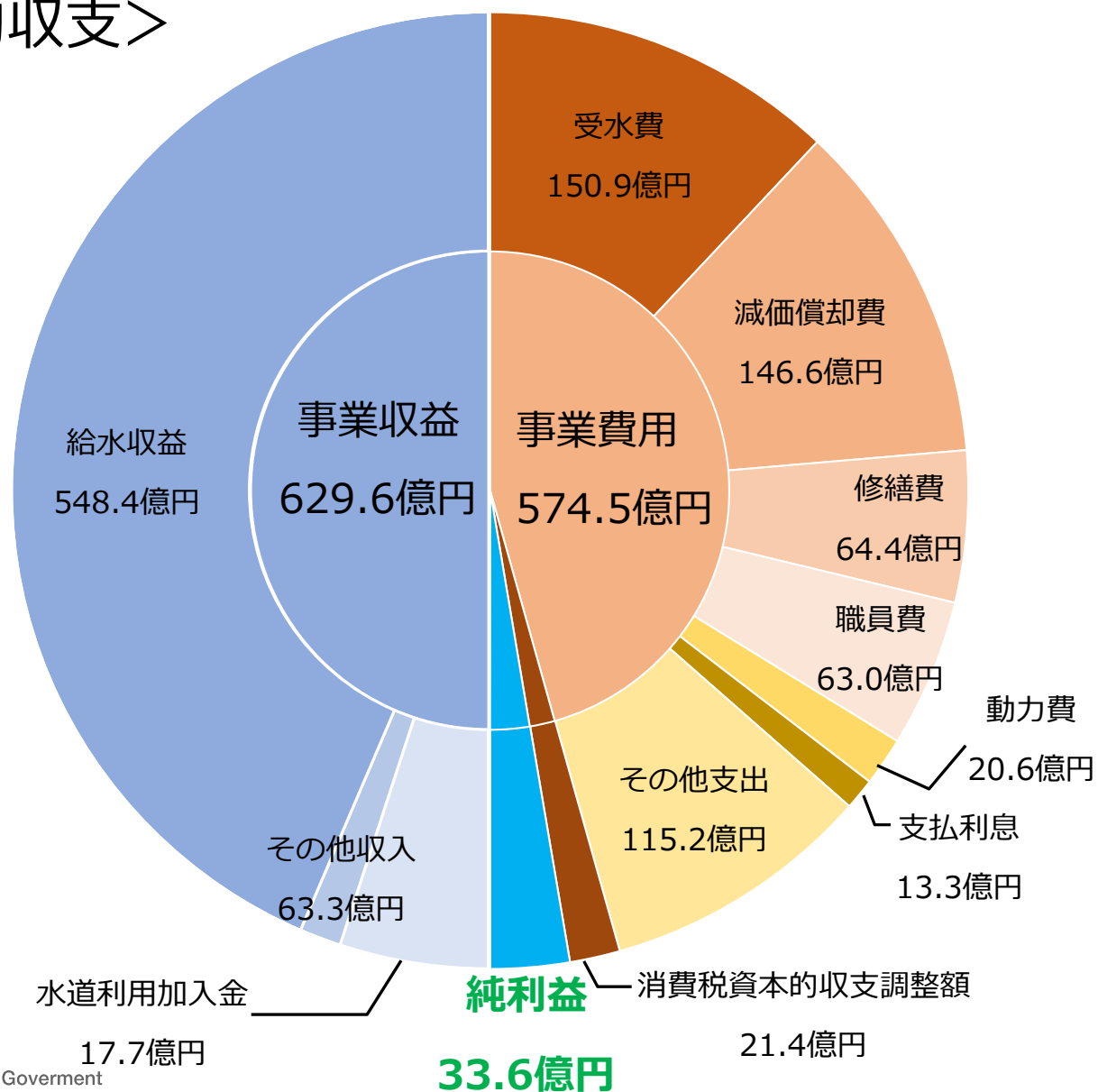
(単位：百万円)

科目等	令和6年度 決算額(A)	令和5年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入 a	62,965	59,605	3,359
営業収益	58,566	54,968	3,597
給水収益	54,849	51,277	3,572
その他収入	3,717	3,691	25
営業外収益	3,964	4,581	△ 616
水道利用加入金	1,777	1,778	△ 1
その他収入	2,187	2,802	△ 615
特別利益	433	55	378
収益的支出 b	57,450	56,404	1,046
営業費用	55,996	54,929	1,067
職員費	6,309	6,107	202
受水費	15,090	15,129	△ 38
動力費	2,067	2,331	△ 263
修繕費	6,448	5,954	494
減価償却費	14,667	14,356	311
その他支出	11,412	11,051	361
営業外費用	1,454	1,412	41
支払利息	1,339	1,364	△ 25
その他支出	114	47	67
特別損失	0	62	△ 62
消費税資本的収支調整額 c	2,149	2,488	△ 339
当年度純利益又は純損失 (a-b-c) d	3,365	712	2,652

# 1 決算の概要

## 水道事業会計

<収益的収支>



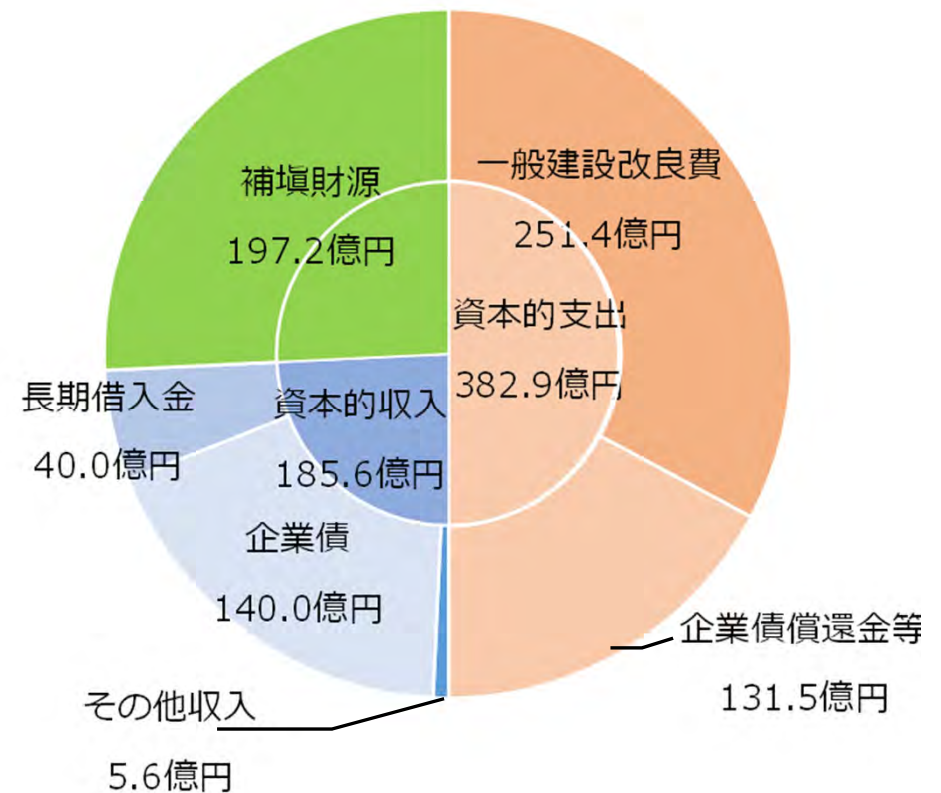
# 1 決算の概要

## 水道事業会計

### ＜資本的収支＞

(単位：百万円)

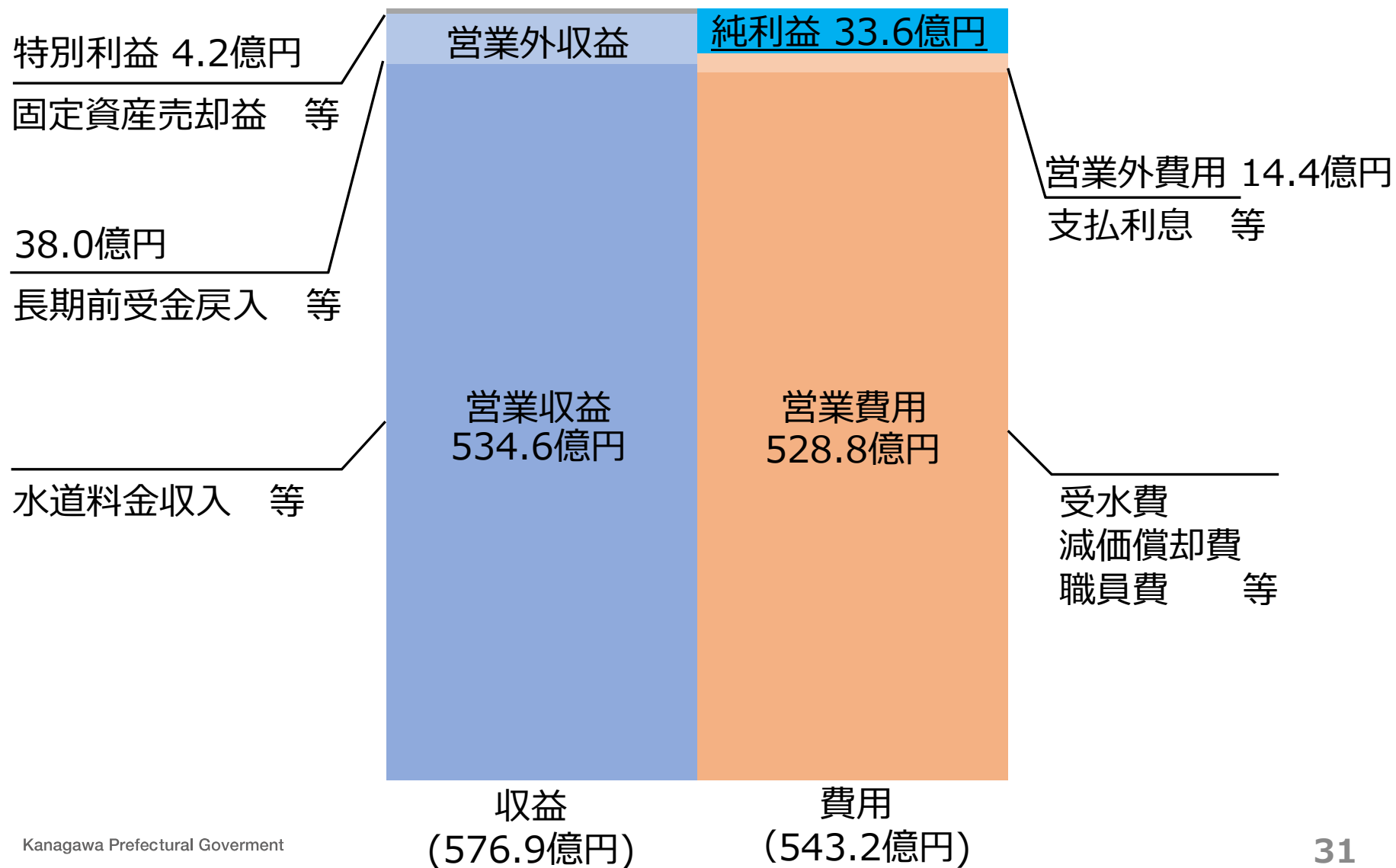
科目等		令和6年度 決算額(A)	令和5年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	18,567	21,496	△ 2,929
企業債		14,000	12,500	1,500
他会計からの長期借入金		4,000	8,500	△ 4,500
その他収入		567	496	70
資本的支出	b	38,295	42,103	△ 3,808
一般建設改良費		25,144	28,739	△ 3,594
企業債償還金等		13,150	13,363	△ 213
補填財源 (a-b)	c	△ 19,728	△ 20,606	878



## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

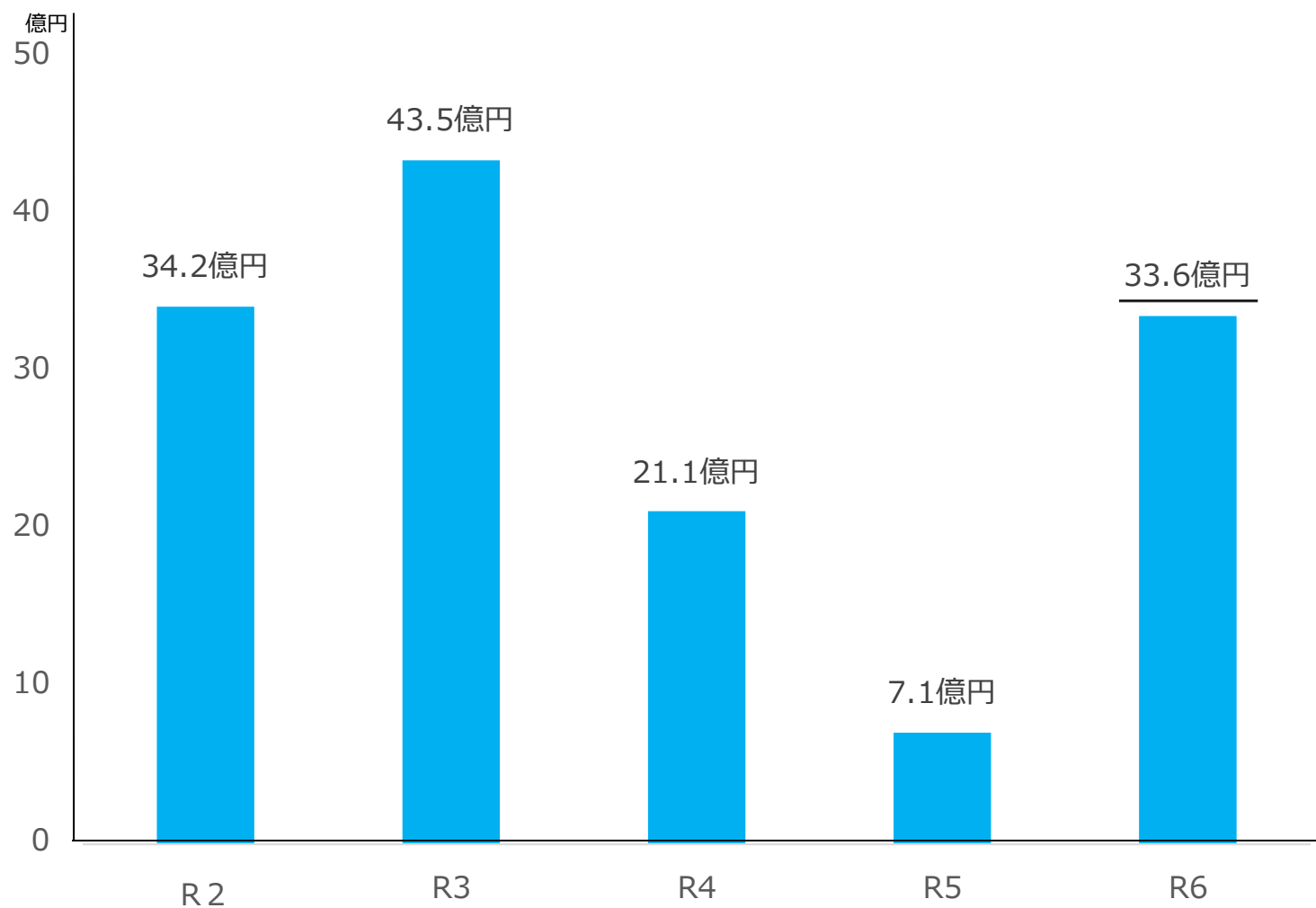
### (1) 損益計算書グラフ



## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

### (2) 当年度損益の推移



## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

### (3) 剰余金の処分

#### ＜当年度末処分利益剰余金＞ (単位：百万円)

摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	21
その他未処分利益剰余金変動額	2,429
当年度純利益	3,365
当年度末処分利益剰余金	5,815

0.2億円

前年度繰越利益剰余金

24.2億円

その他未処分利益剰余金変動額

当年度純利益

33.6億円

当年度末処分利益剰余金

#### ＜剰余金の処分案＞ (単位：百万円)

摘要	金額
当年度末処分利益剰余金	5,815
資本金への組入	△ 2,429
減債積立金	△ 169
建設改良積立金	△ 3,170
翌年度繰越利益剰余金	47

0.4億円

翌年度繰越利益剰余金

24.2億円

1.6億円

減債積立金

建設改良積立金

31.7億円

剰余金の処分案

## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

### (4) 水道料金収入

＜水道料金収入の前年度比較＞

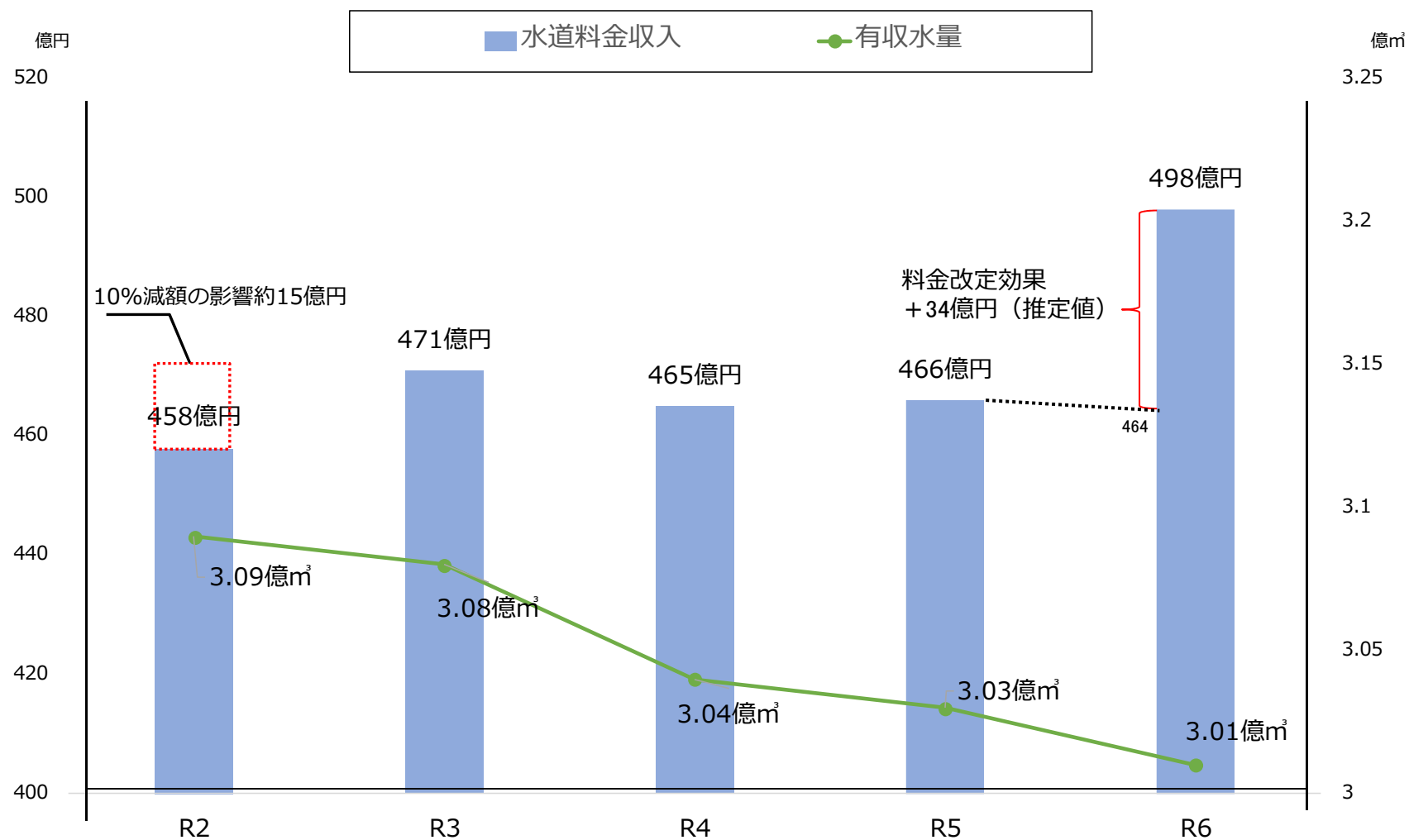
区分	年度	令和6年度 (A)	構成比 (%)	令和5年度 (B)	構成比 (%)	比較増減 (A)－(B)	前年対比 (A)/(B)(%)
給水区域		12市6町	-	12市6町	-	-	-
給水戸数		1,424,624 戸	-	1,415,939 戸	-	8,685 戸	100.6
給水人口		2,843,350 人	-	2,847,775 人	-	△4,425 人	99.8
有収水量		301,218,788 m <sup>3</sup>	-	302,541,353 m <sup>3</sup>	-	△1,322,565 m <sup>3</sup>	99.6
水道料金 (税込)		54,849,163 千円	100.0	51,277,121 千円	100.0	3,572,042 千円	107.0
使用区分 (税込)	家事用	37,192,917 千円	67.8	34,518,061 千円	67.3	2,674,856 千円	107.7
	業務用	16,470,485	30.0	15,531,846	30.3	938,639	106.0
	営業用	(9,435,526)	(17.2)	(8,756,133)	(17.1)	679,393	107.8
	公共用	(2,420,119)	(4.4)	(2,280,315)	(4.4)	139,803	106.1
	工業用	(4,614,839)	(8.4)	(4,495,396)	(8.8)	119,443	102.7
	浴場用	30,017	0.1	34,775	0.1	△4,758	86.3
	浴場用	(3,048)	(0.0)	(3,184)	(0.0)	△135	95.7
	プール用	(26,968)	(0.0)	(31,590)	(0.1)	△4,621	85.4
	一時用	189,915	0.3	216,011	0.4	△26,095	87.9
	分水	965,827	1.8	976,427	1.9	△10,600	98.9

※金額には消費税等相当額を含む。

## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

### ＜水道料金収入（税抜き）と有収水量の推移＞



### (5) 水道料金の免除の状況

#### 免除の概要

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間に督促から5年を経過し、かつ債務者の所在不明等により納入見込みのない水道料金について、神奈川県営上水道条例に基づき免除する。

#### 件数及び金額の合計額

12,730件、36,303,478円（令和5年度 13,048件、32,385,675円）

#### 免除の内訳

##### 理由別内訳

- ・ 債務者の所在不明  
12,607件 30,069,491円
- ・ 債務者の破産  
123件 6,233,987円

##### 用途別内訳

- ・ 家事用  
12,182件 27,900,064円
- ・ 業務用他  
548件 8,403,414円

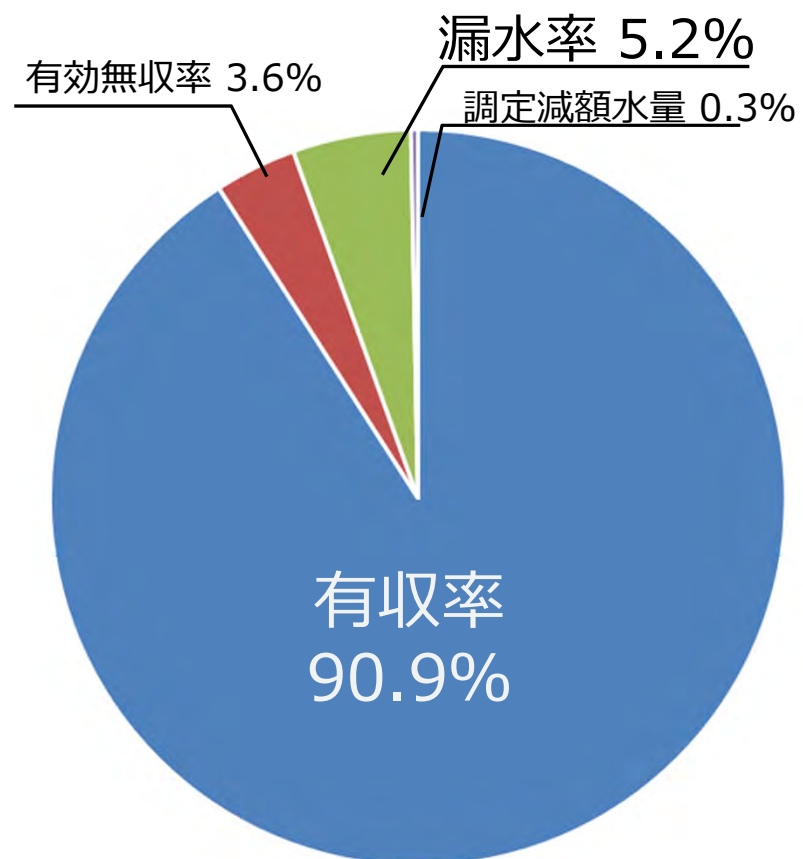
金 額 帯		件数
500,001円以上		5件
100,001円以上	500,000円以下	6件
10,001円以上	100,000円以下	260件
10,000円以下		12,459件
合計		12,730件

## 2 グラフで見る決算書

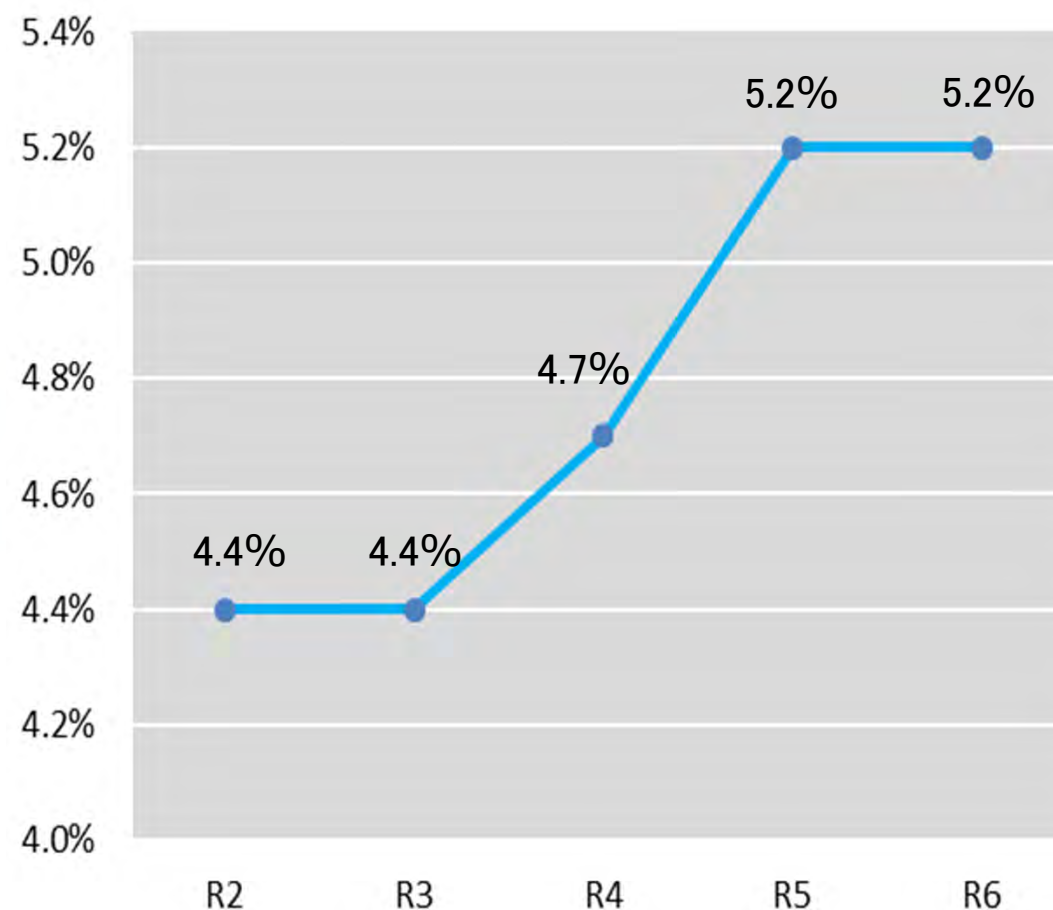
## 水道事業会計

### (6) 漏水率の推移

＜送水量分析＞



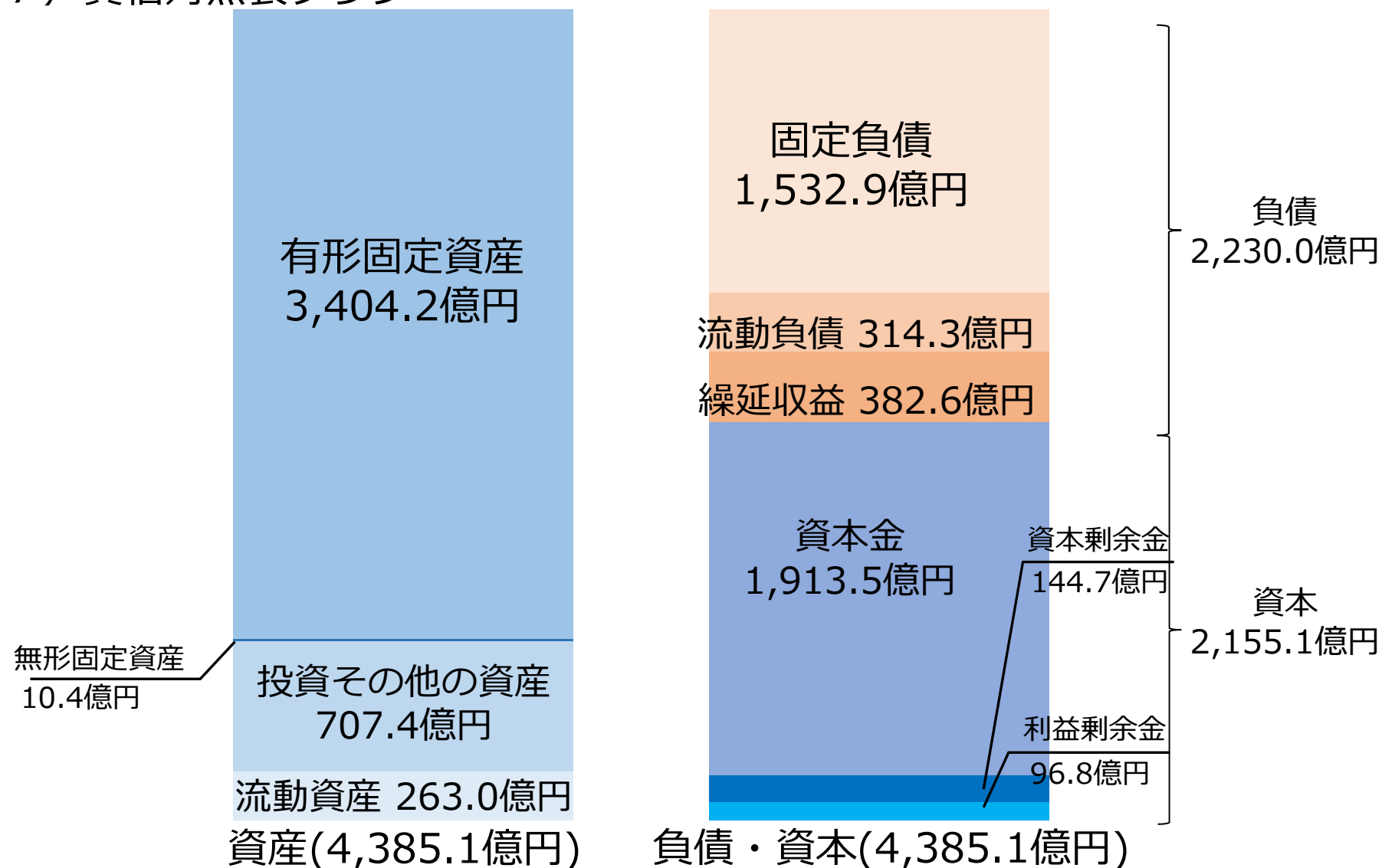
＜漏水率の推移(%)＞



## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

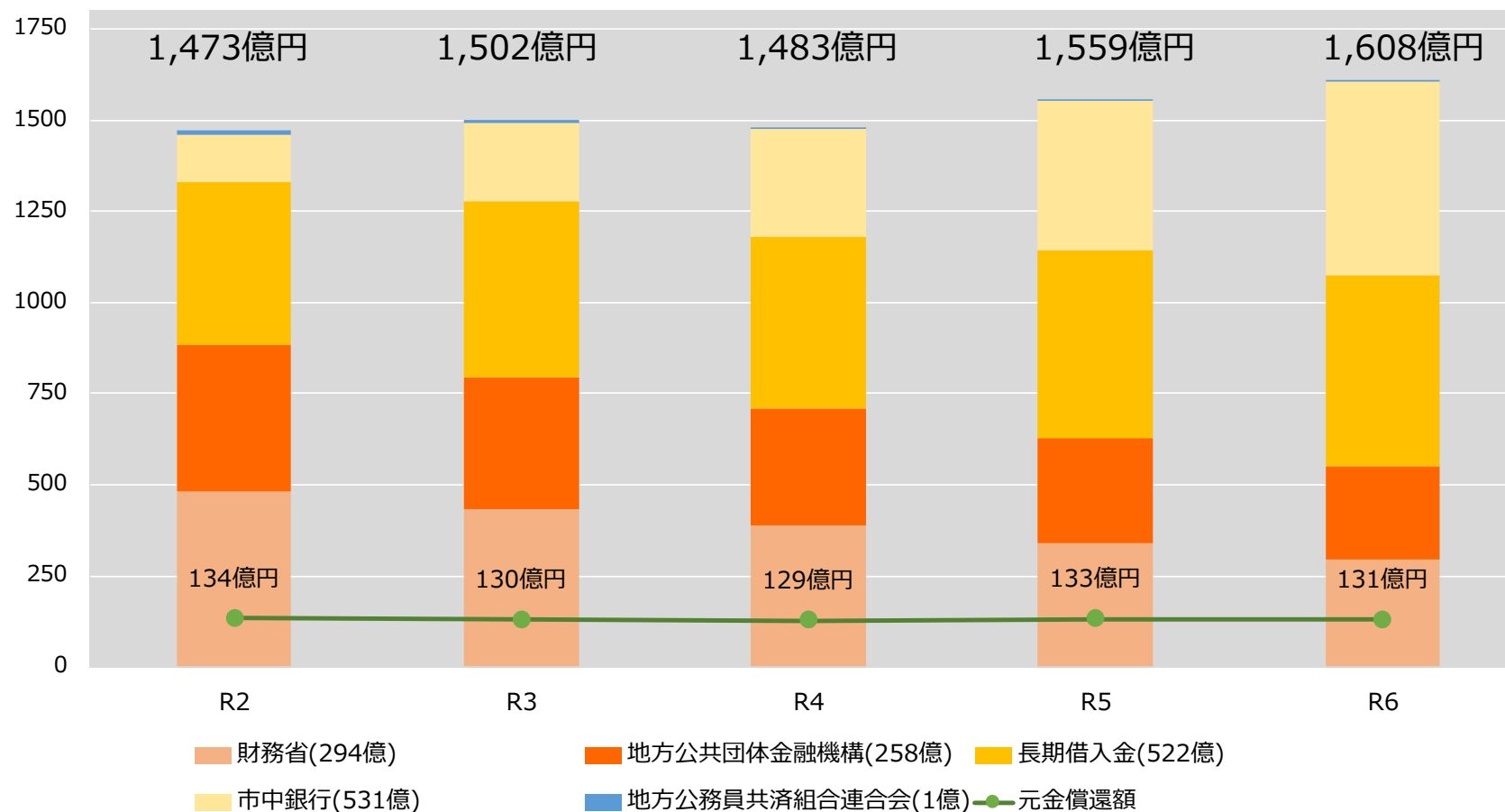
### (7) 貸借対照表グラフ



## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

### (8) 企業債・長期借入金残高の推移

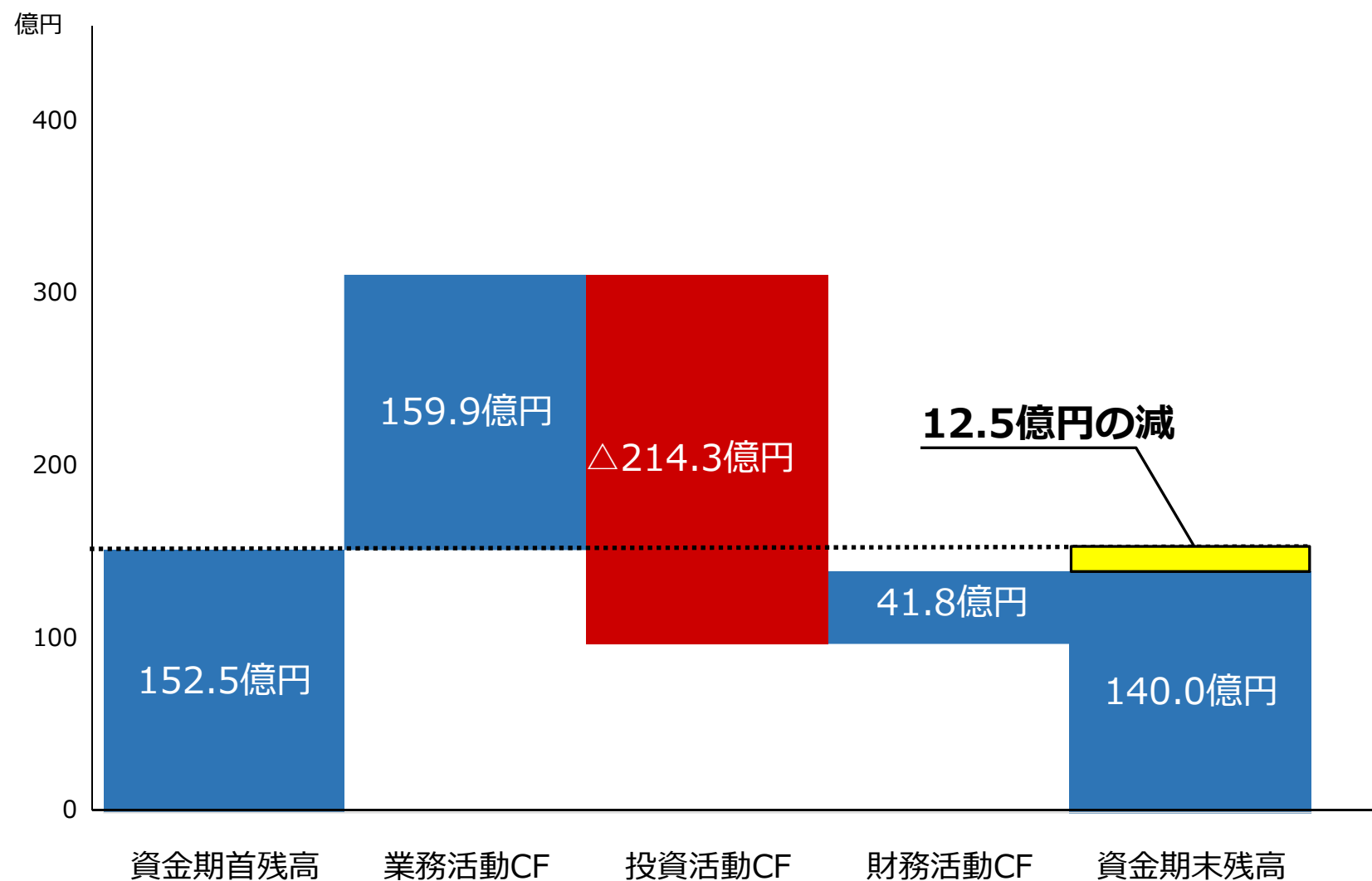


※ ( ) 内は、令和6年度末の残高である。

## 2 グラフで見る決算書

水道事業会計

### (9) キャッシュフローグラフ



## 2 グラフで見る決算書

## 水道事業会計

＜参考＞ 神奈川県営水道事業経営計画における財政収支見通しとの比較

(単位：億円)

年 度		6年度	増減	7年度	8年度	9年度	10年度
科 目 等		計画額(A)	決算額(B)	(A)-(B)	計画額	計画額	計画額
収益的収支	収益的収入 a	630	629	1	681	693	699
	水道料金	545	548	△ 3	598	612	617
	水道利用加入金	19	17	2	16	16	16
	その他収入	66	64	2	67	66	66
	収益的支出 b	593	574	19	604	611	619
	消費税資本的収支調整額 c	24	21	3	27	27	28
	当年度利益剰余金又は欠損金 (a-b-c) d	13	33	△ 20	50	55	52
資本的収支	資本的収入 ①	211	185	26	229	226	228
	資本的支出 ②	408	382	26	438	438	448
	建設改良事業費等	276	251	25	308	308	316
	元金償還金	132	131	1	130	130	132
	資本的収支財源過不足額 (①-②) ③	△ 197	△ 197	0	△ 209	△ 212	△ 220
資金収支	資本的収支不足額の補填財源 ④	171	186	△ 15	212	219	220
	当年度分資金収支 (③ + ④) ⑤	△ 25	△ 11	△ 14	4	7	0
	資金残高	55	84	△ 29	56	64	65

## 2 電気事業会計

# 1 決算の概要

## 電気事業会計

### <収益的収支>

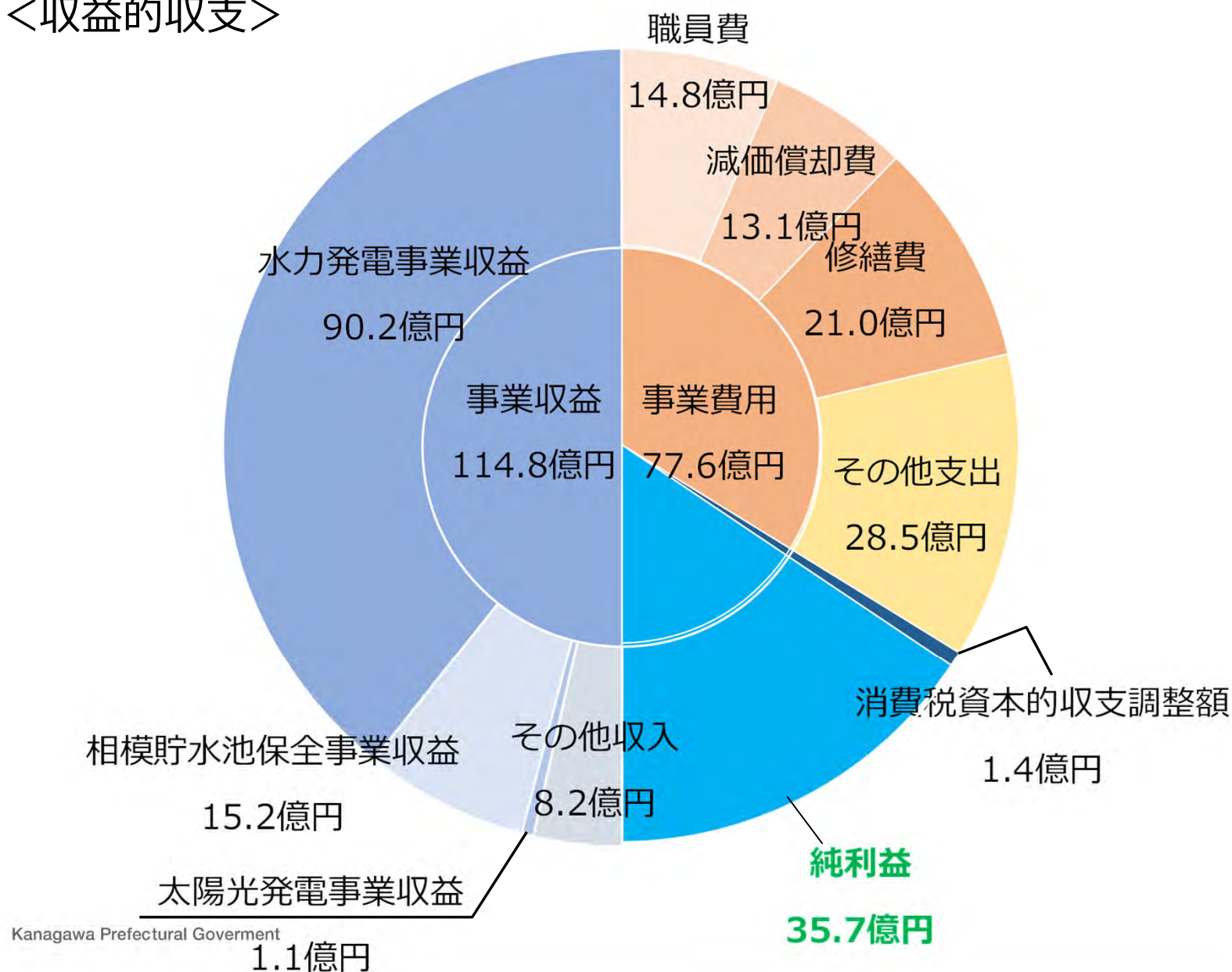
(単位：百万円)

科目等	令和6年度 決算額(A)	令和5年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入 a	11,480	8,085	3,395
営業収益	11,254	7,828	3,425
水力発電事業収益	9,020	5,695	3,325
太陽光発電事業収益	114	125	△ 11
相模貯水池保全事業収益	1,523	1,370	153
その他収入	595	636	△ 41
財務収益(受取利息)	58	19	39
事業外収益	159	215	△ 55
特別利益	7	22	△ 14
収益的支出 b	7,763	7,497	265
営業費用	7,070	7,025	44
職員費	1,487	1,609	△ 121
修繕費	2,109	1,923	186
減価償却費	1,313	1,417	△ 104
その他支出	2,159	2,075	84
財務費用(支払利息)	11	24	△ 12
事業外費用	665	447	217
特別損失	16	0	16
消費税資本的収支調整額 c	145	123	22
当年度純利益又は純損失 (a-b-c) d	3,570	463	3,107

# 1 決算の概要

## 電気事業会計

＜収益的収支＞



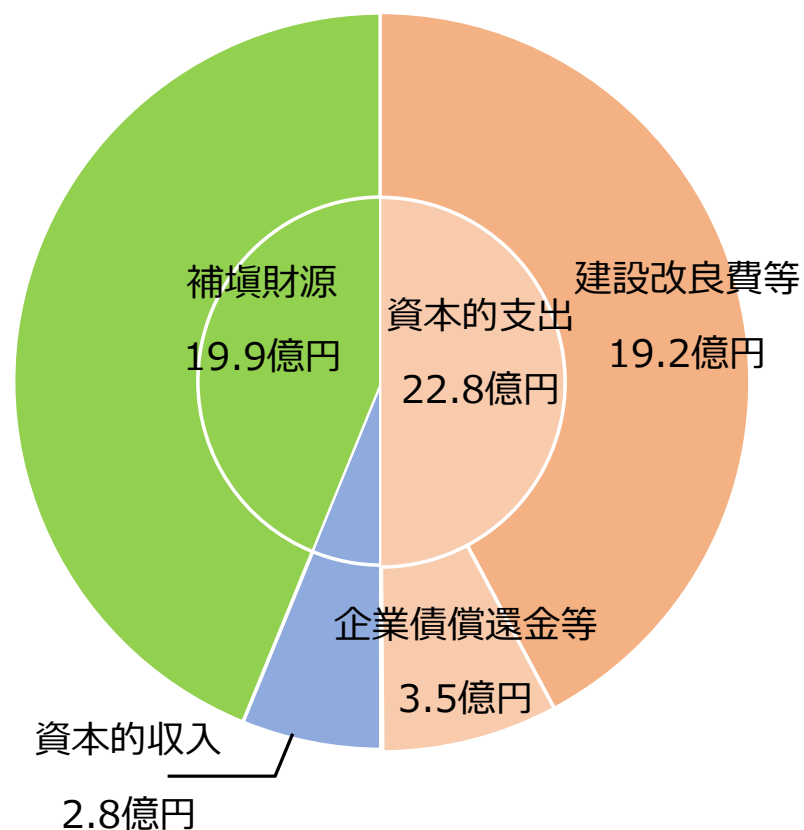
# 1 決算の概要

## 電気事業会計

### <資本的収支>

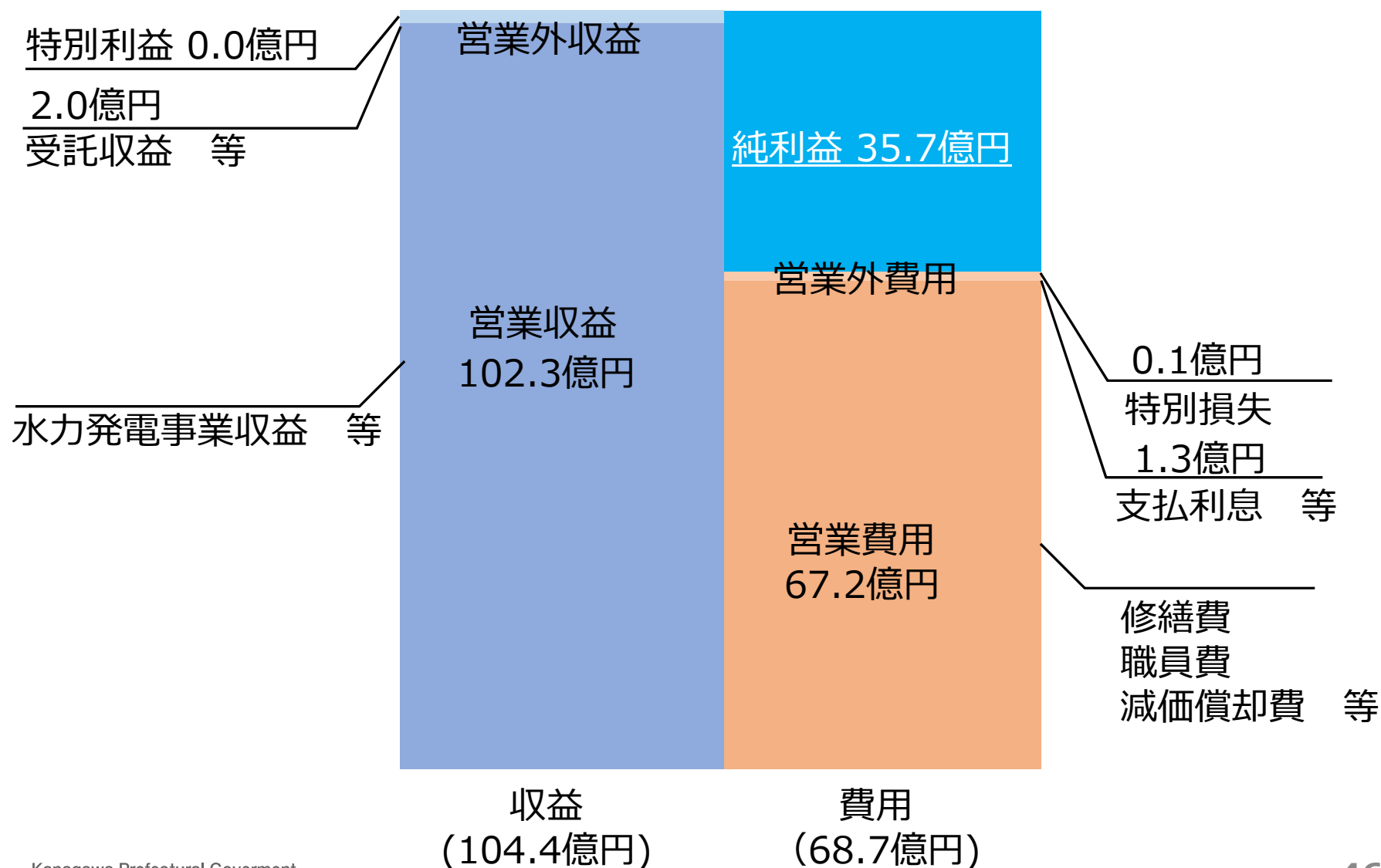
(単位：百万円)

科目等		令和6年度 決算額(A)	令和5年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	287	659	△ 372
分担金及び負担金		221	613	△ 392
運用資金償還金		2	2	0
雑収入		0	11	△ 11
補助金		63	32	31
資本的支出	b	2,281	2,442	△ 160
建設改良費等		1,927	2,001	△ 74
企業債償還金等		354	440	△ 86
補填財源 (a-b)	c	△ 1,994	△ 1,782	△ 211



## 2 グラフで見る決算書

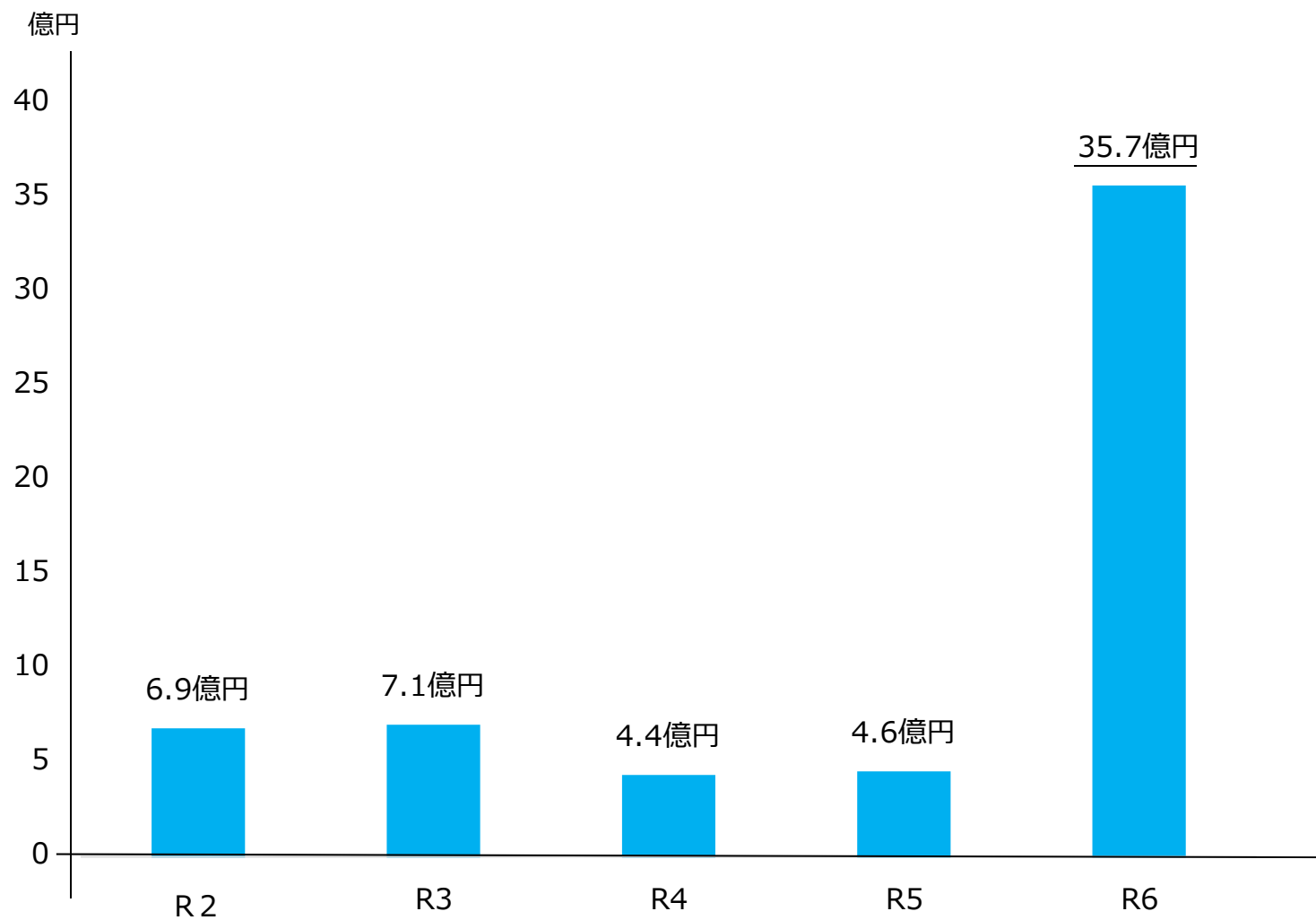
### (1) 損益計算書グラフ



## 2 グラフで見る決算書

電気事業会計

### (2) 当年度損益の推移



## 2 グラフで見る決算書

### (3) 剰余金の処分

＜当年度末処分利益剰余金＞(単位：百万円)

摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	50
その他未処分利益剰余金変動額	225
当年度純利益	3,570
当年度末処分利益剰余金	3,846

前年度繰越利益剰余金  
0.5億円  
2.2億円  
35.7億円

その他未処分利益剰余金変動額  
当年度純利益

当年度末処分利益剰余金

＜剰余金の処分案＞

(単位：百万円)

摘要	金額
当年度末処分利益剰余金	3,846
資本金への組入	△ 225
減債積立金	△ 35
建設改良積立金	△ 3,586
翌年度繰越利益剰余金	0

資本金への組入  
2.2億円  
減債積立金 0.3億円  
建設改良積立金  
35.8億円

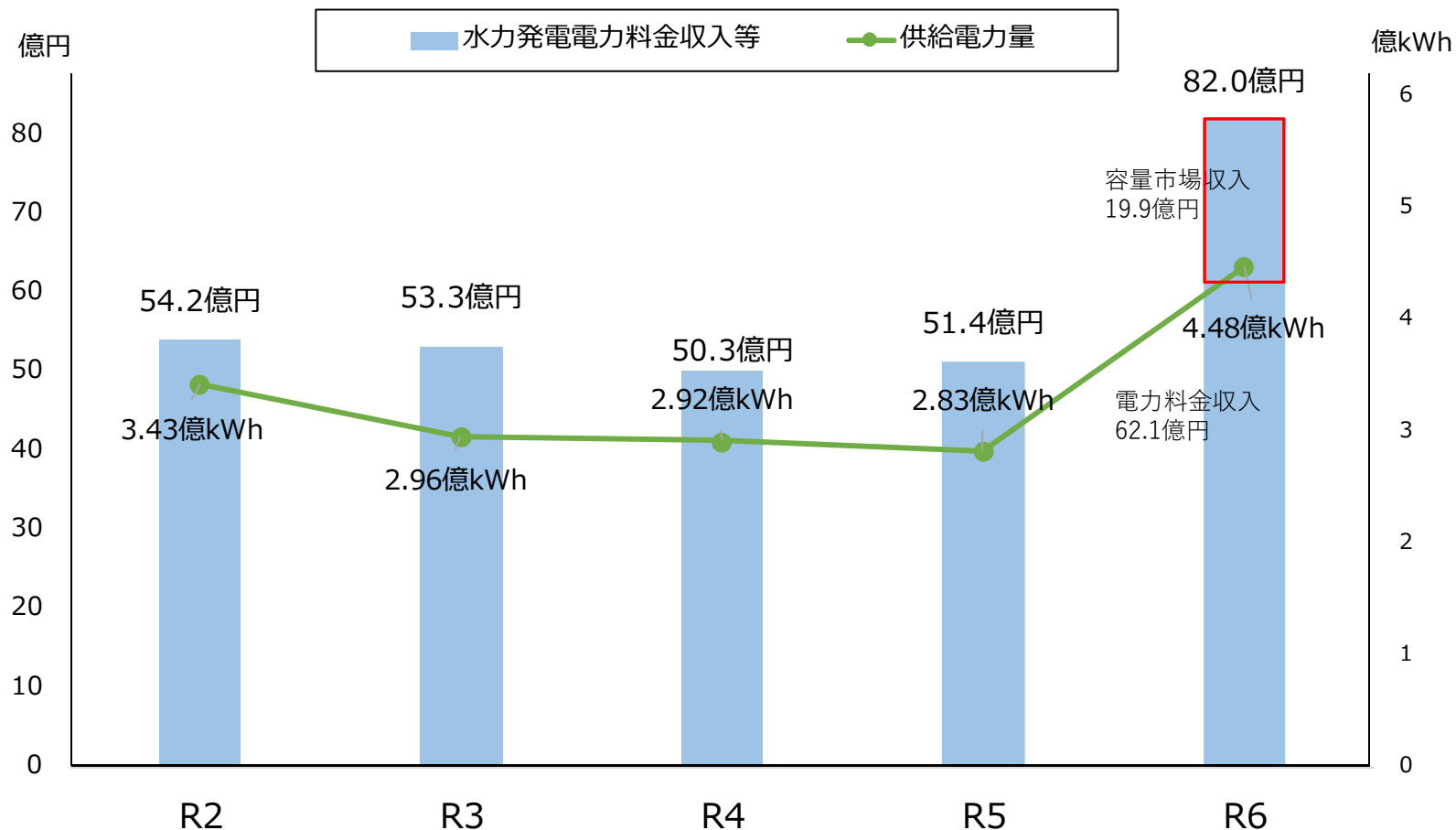
剰余金の処分案

## 2 グラフで見る決算書

## 電気事業会計

### (4) 電力料金収入等

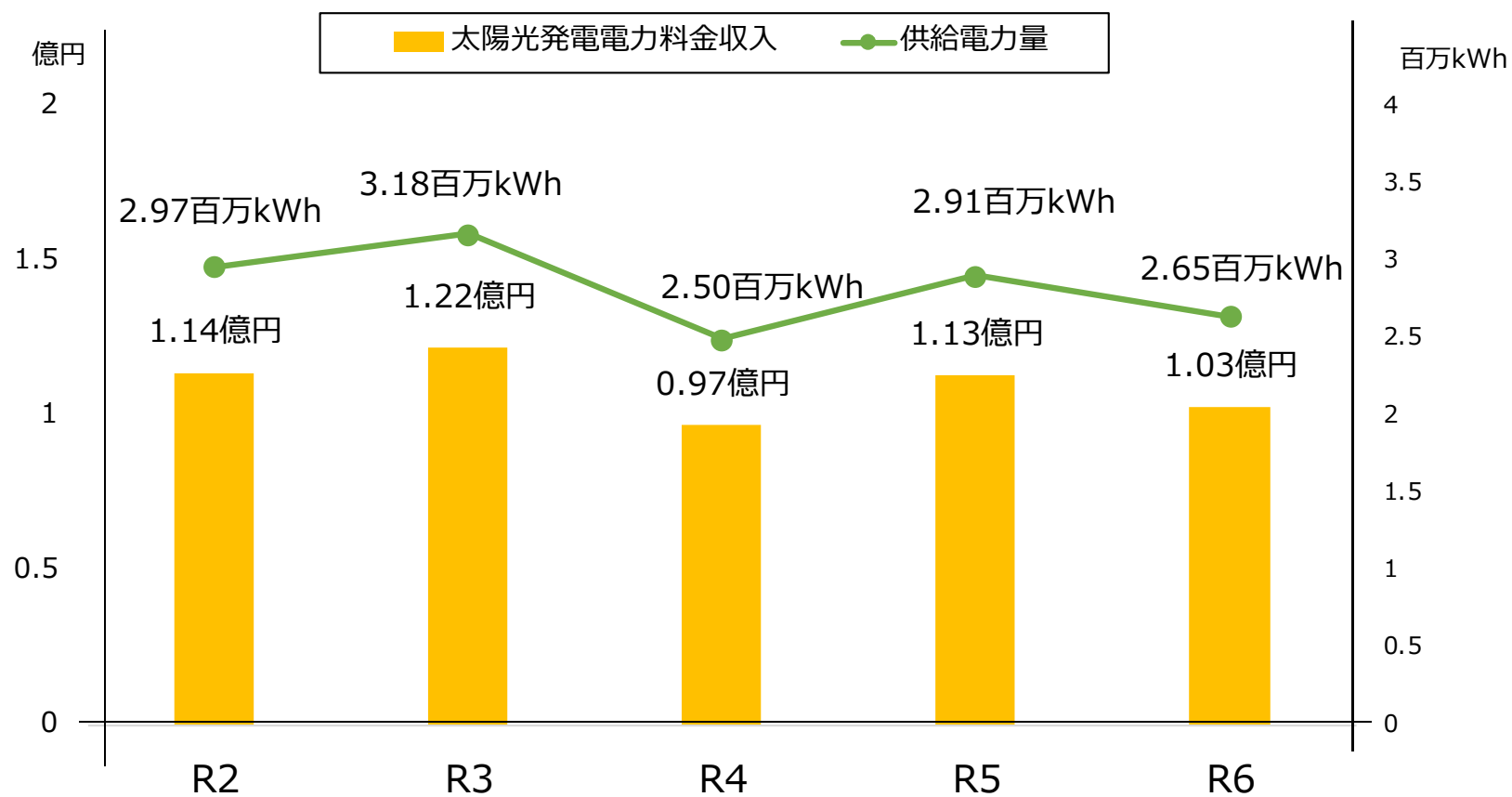
＜水力発電電力料金収入等（税抜き）と供給電力量の推移＞



## 2 グラフで見る決算書

## 電気事業会計

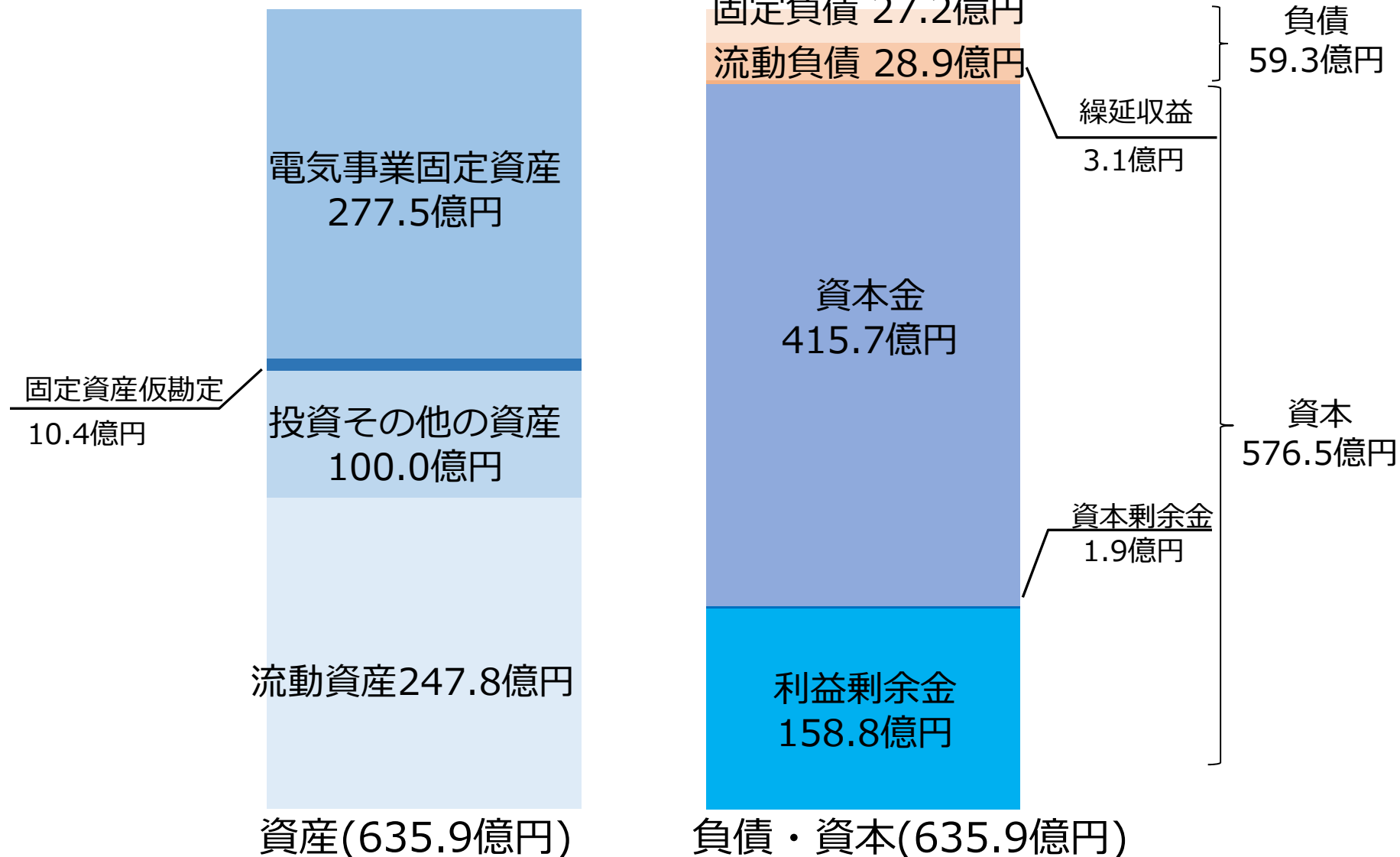
＜太陽光発電電力料金収入（税抜き）と供給電力量の推移＞



## 2 グラフで見る決算書

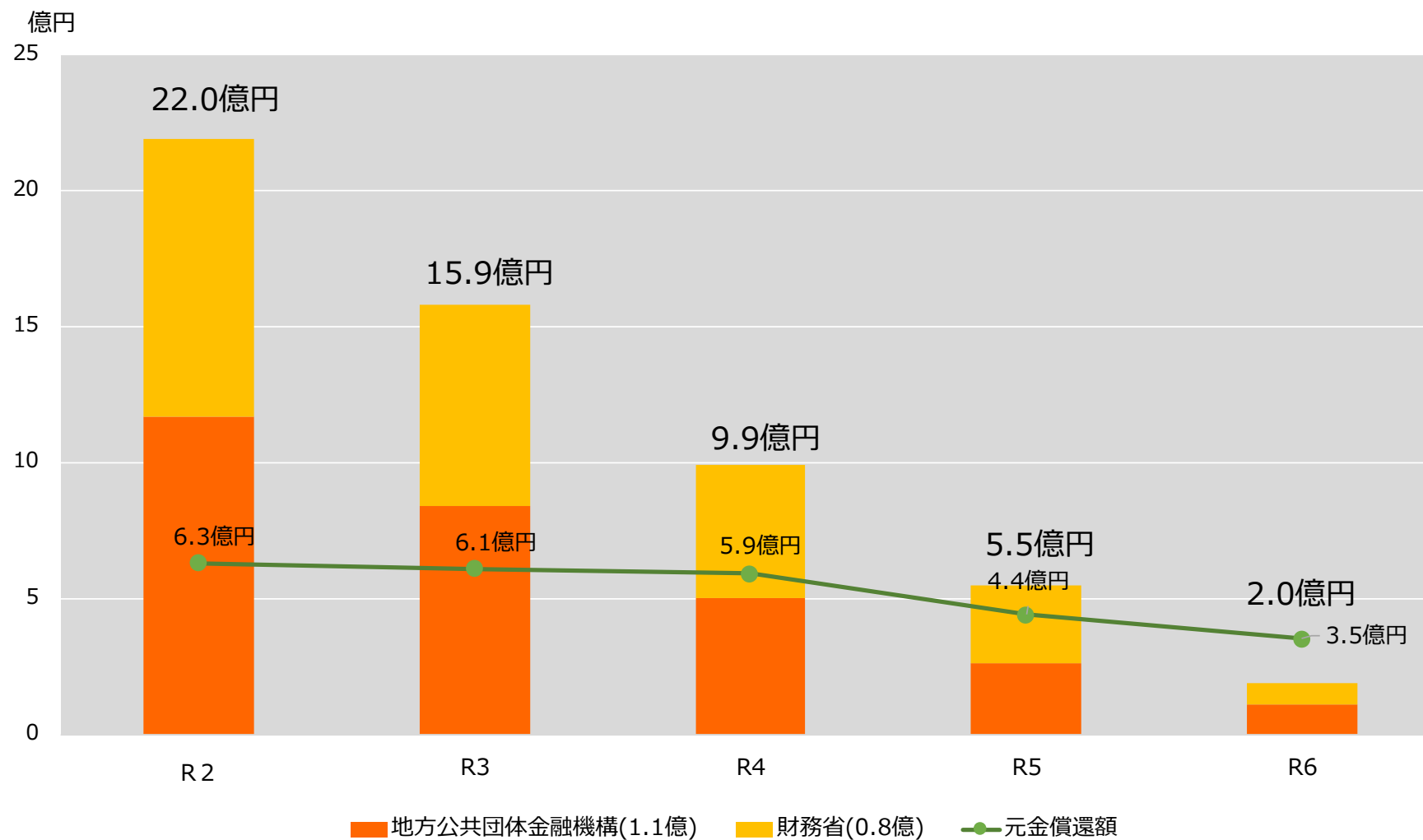
## 電気事業会計

### (5) 貸借対照表グラフ



## 2 グラフで見る決算書

### (6) 企業債残高の推移

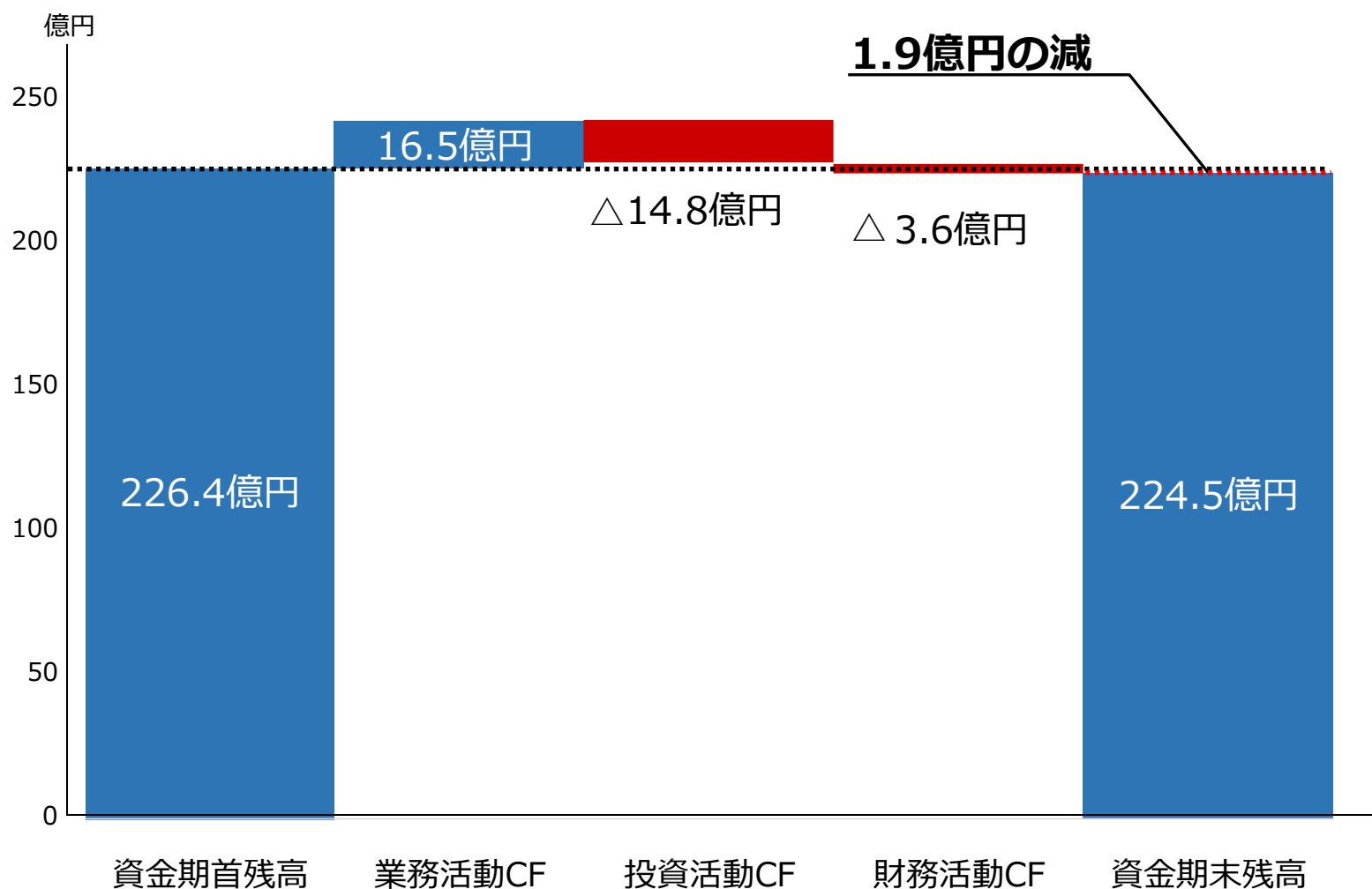


注 ( ) 内は、令和6年度末の残高である。

## 2 グラフで見る決算書

電気事業会計

### (7) キャッシュフローグラフ



## 2 グラフで見る決算書

## 電気事業会計

＜参考＞ 神奈川県営電気・ダム管理事業計画における財政収支見通しとの比較

(単位：億円)

年 度		6年度	増減	7年度	8年度	9年度	10年度
科 目 等		計画額(A)	決算額(B)	(A)-(B)	計画額	計画額	計画額
収 益 的 収 支	収 益 的 収 入 a	118	115	3	108	115	100
	水 力 発 電 料 金 収 入	91	90	1	80	87	72
	太 陽 光 発 電 料 金 収 入	1	1	0	1	1	1
	そ の 他 収 入	26	23	3	26	26	26
	収 益 的 支 出 b	89	78	11	87	86	83
	消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 c	3	1	2	5	5	3
資 本 的 収 支	当年度利益剰余金又は欠損金 (a-b-c) d	27	36	△ 9	16	23	14
	資 本 的 収 入 ①	4	3	1	3	2	101
	資 本 的 支 出 ②	36	23	13	53	52	34
	建 設 改 良 事 業 費 等	32	19	13	52	51	33
	元 金 償 還 金	4	4	0	1	0	0
	資 産 運 用 費 等	0	0	0	0	0	0
資 金 収 支	資本的収支財源過不足額 (①-②) ③	△ 32	△ 20	△ 12	△ 50	△ 49	68
	資本的収支不足額の補填財源 ④	44	50	△ 6	35	43	31
	当 年 度 分 資 金 収 支 ( ③ + ④ ) ⑤	12	30	△ 18	△ 15	△ 7	99
	資 金 残 高	179	206	△ 27	163	157	256

# 3 公営企業資金等 運用事業会計

# 1 決算の概要

公営企業資金等運用事業会計

## <収益的収支>

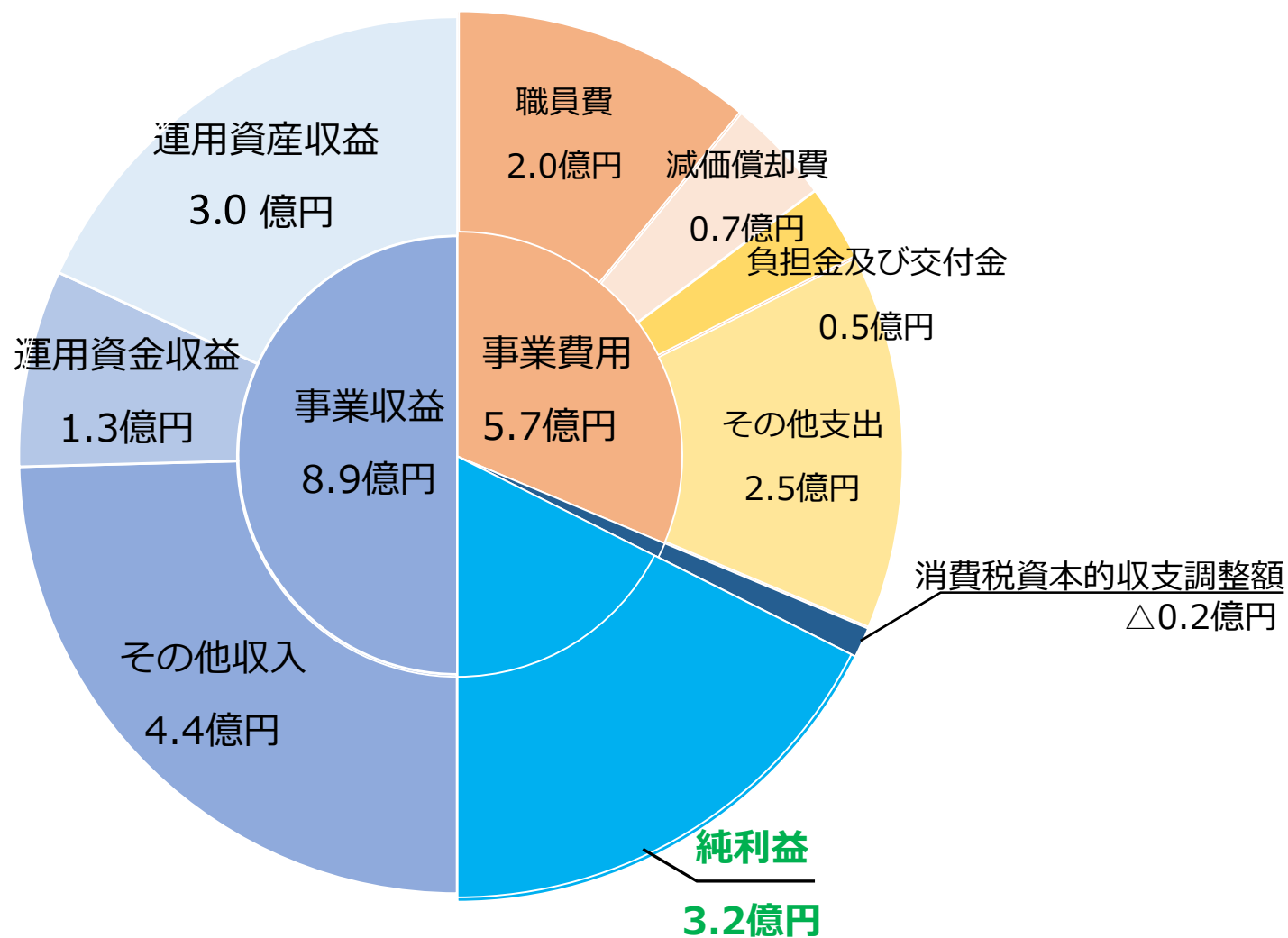
(単位：百万円)

科目等	令和6年度 決算額(A)	令和5年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入 a	893	844	48
営業収益	449	450	△ 1
運用資金収益	137	103	34
運用資産収益	306	335	△ 29
その他収入	4	10	△ 6
営業外収益	444	394	50
特別利益	0	0	0
収益的支出 b	595	532	62
営業費用	357	393	△ 36
職員費	206	211	△ 5
負担金及び交付金	59	64	△ 4
減価償却費	72	82	△ 9
その他支出	18	34	△ 16
営業外費用	238	139	99
特別損失	0	0	0
消費税資本的収支調整額 c	△ 21	34	△ 56
当年度純利益又は純損失 (a-b-c) d	320	277	42

# 1 決算の概要

公営企業資金等運用事業会計

＜収益的収支＞



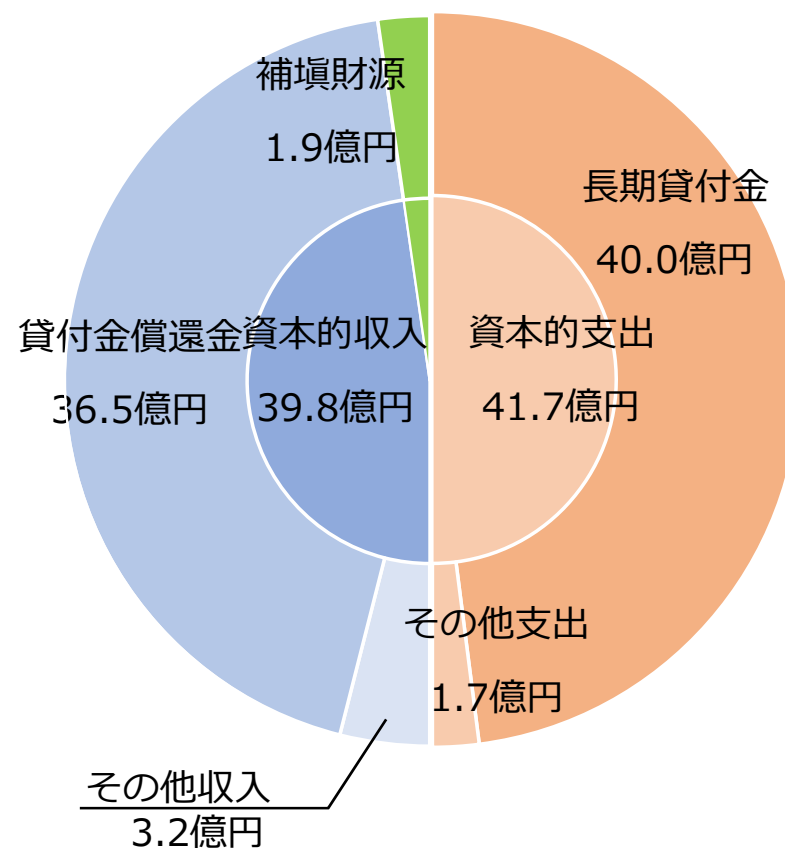
# 1 決算の概要

公営企業資金等運用事業会計

## <資本的収支>

(単位：百万円)

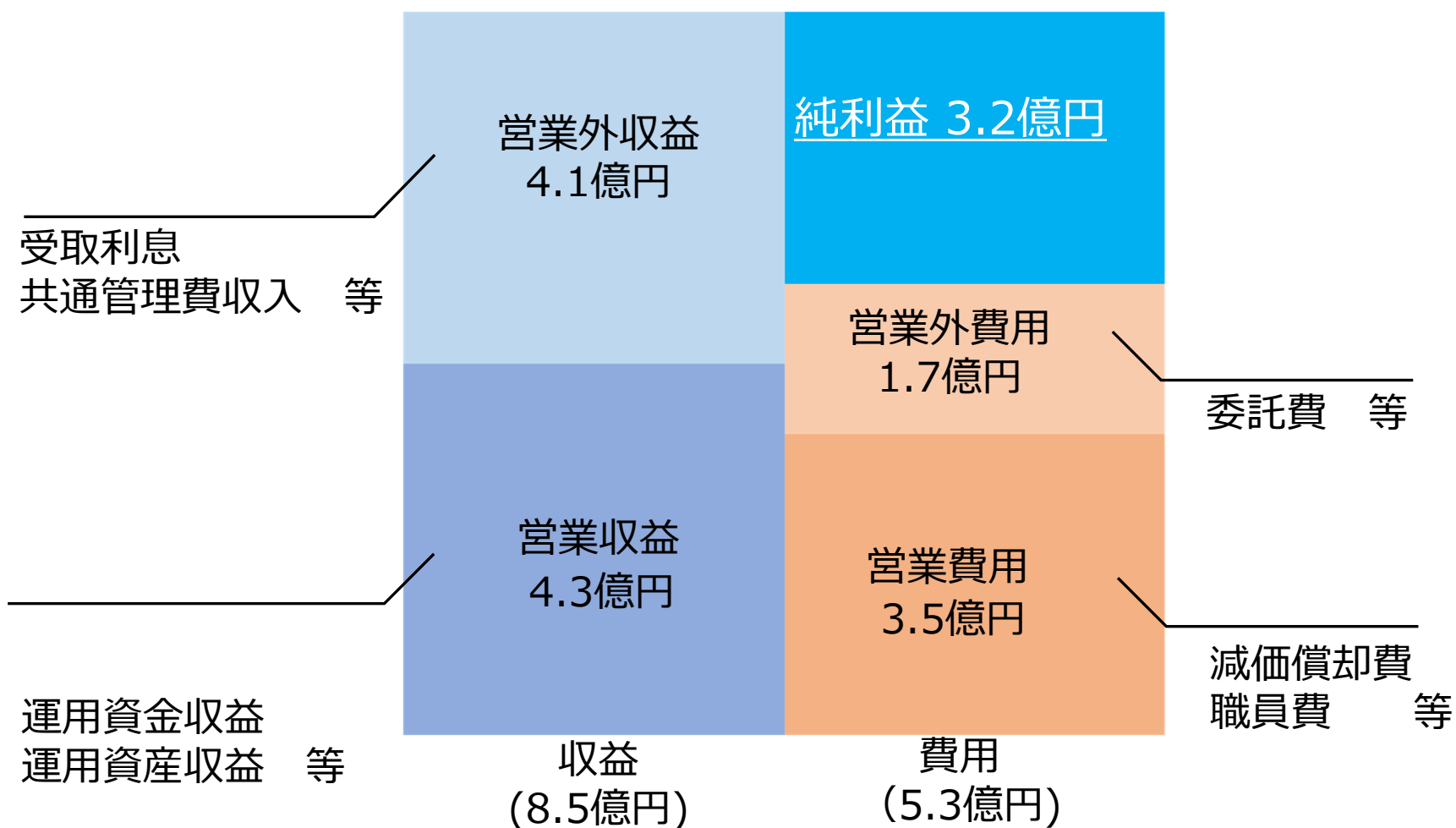
科目等		令和6年度 決算額(A)	令和5年度 決算額(B)	増減 A - B
資 本 的 収 入	a	3,984	4,626	△ 641
他会計等への長期貸付金償還金		3,652	3,670	△ 17
その他収入		331	955	△ 623
資 本 的 支 出	b	4,178	10,238	△ 6,059
他会計への長期貸付金		4,000	8,500	△ 4,500
その他支出		178	1,738	△ 1,559
補 填 財 源 (a-b)	c	△ 194	△ 5,612	5,418



## 2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

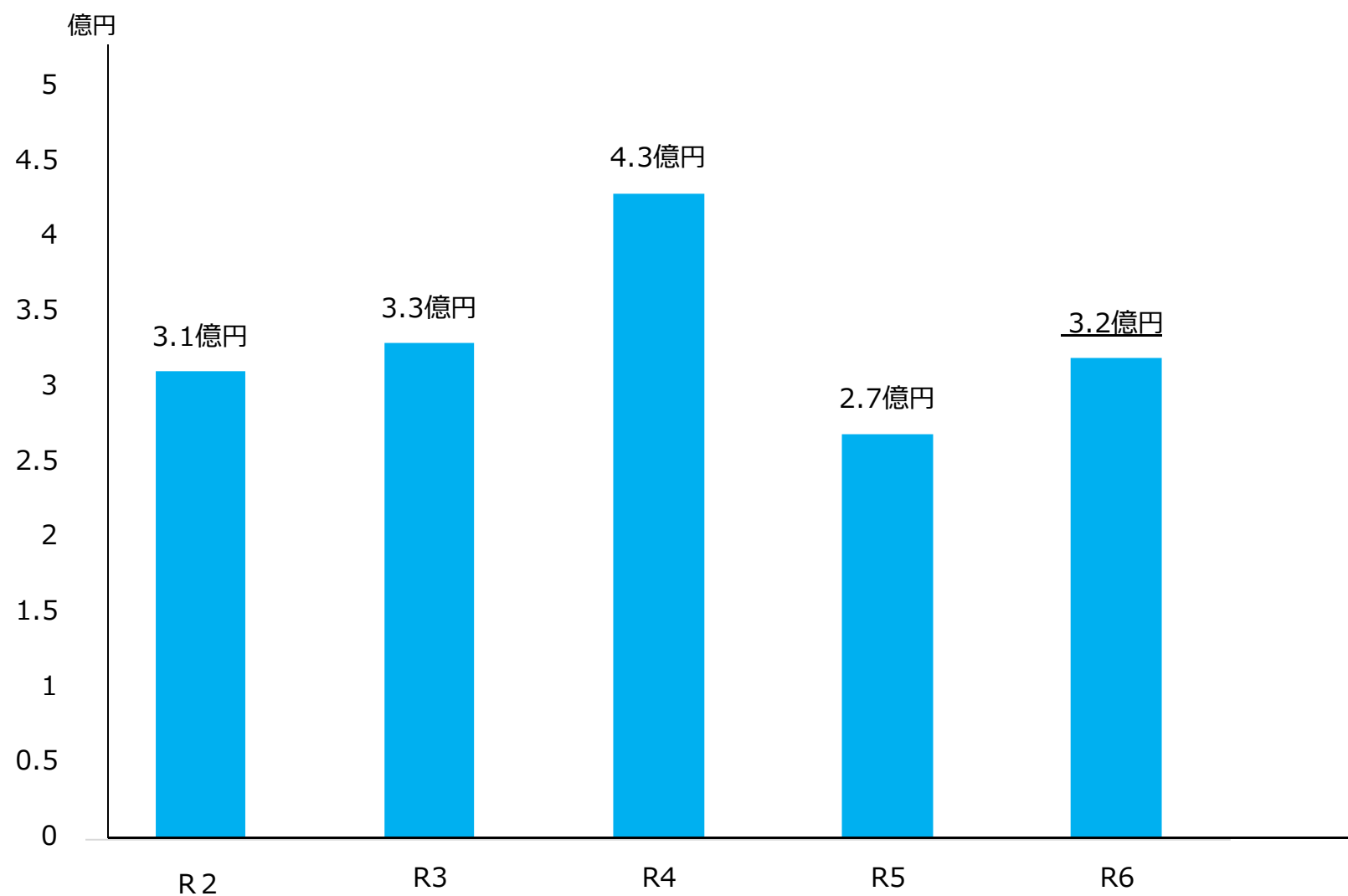
### (1) 損益計算書グラフ



## 2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

### (2) 当年度損益の推移



## 2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

### (3) 剰余金の処分

#### ＜当年度末処分利益剰余金＞

(単位：百万円)

摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	0
当年度純利益	320
当年度末処分利益剰余金	320

前年度繰越利益剰余金  
13万円

当年度純利益  
3.2億円

当年度末処分利益剰余金

#### ＜剰余金の処分案＞

(単位：百万円)

摘要	金額
当年度末処分利益剰余金	320
利益積立金の積立	△ 144
他会計繰出金の処分	△ 176
翌年度繰越利益剰余金	0

翌年度繰越利益剰余金  
8万円

利益積立金  
1.4億円

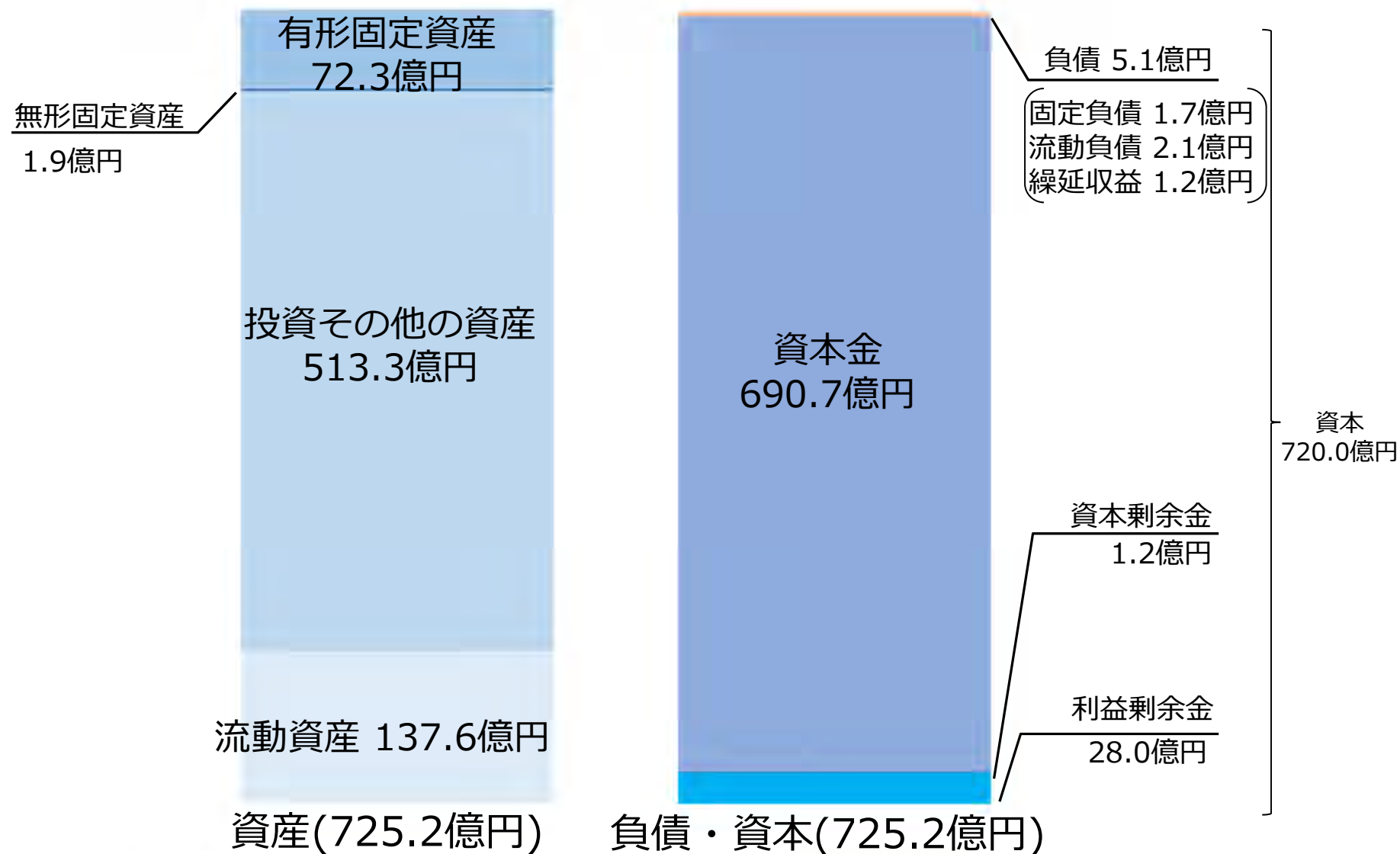
他会計繰出金  
1.7億円

剰余金の処分案

## 2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

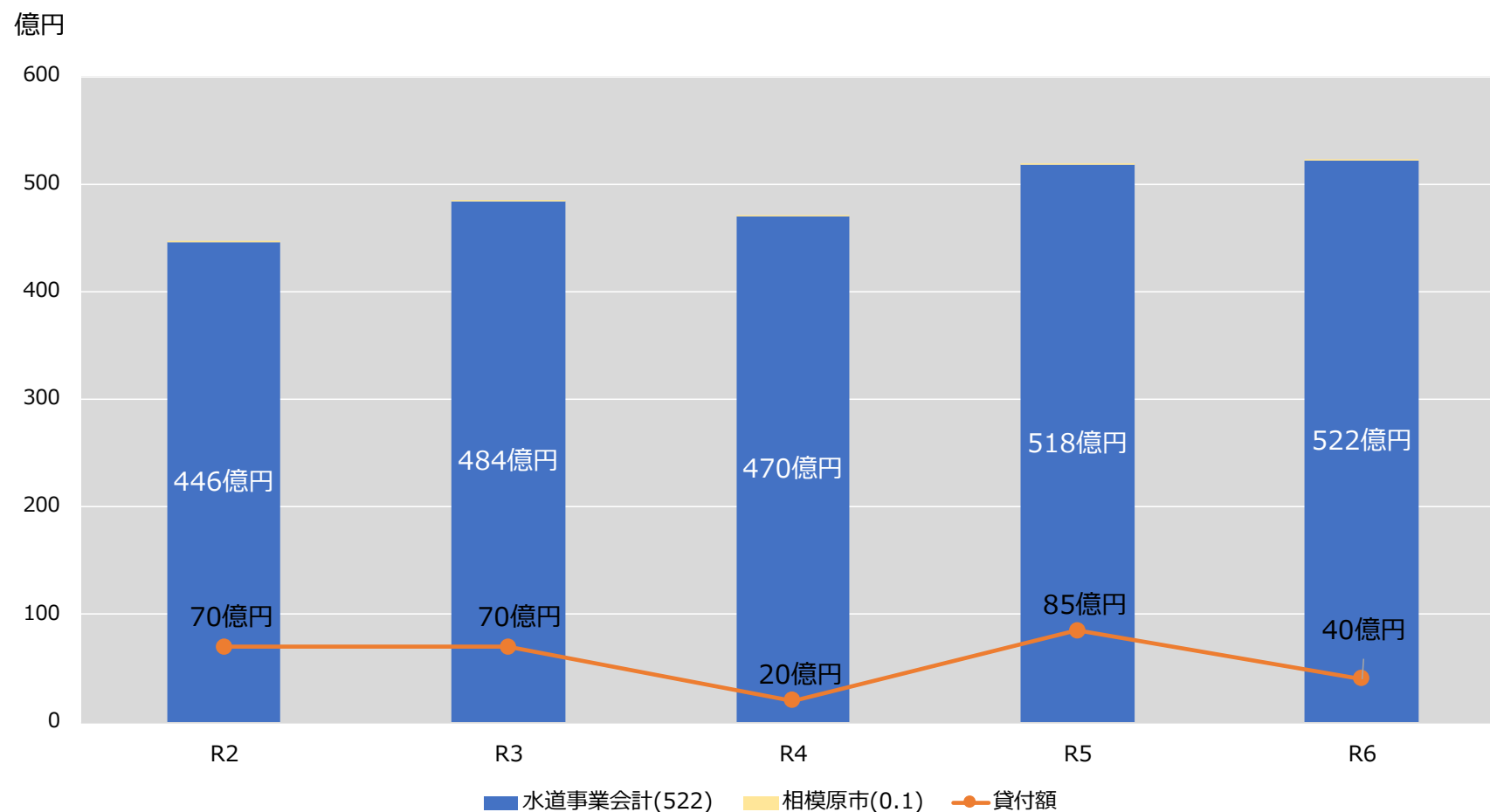
### (4) 貸借対照表グラフ



## 2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

### (5) 他会計への長期貸付金の推移

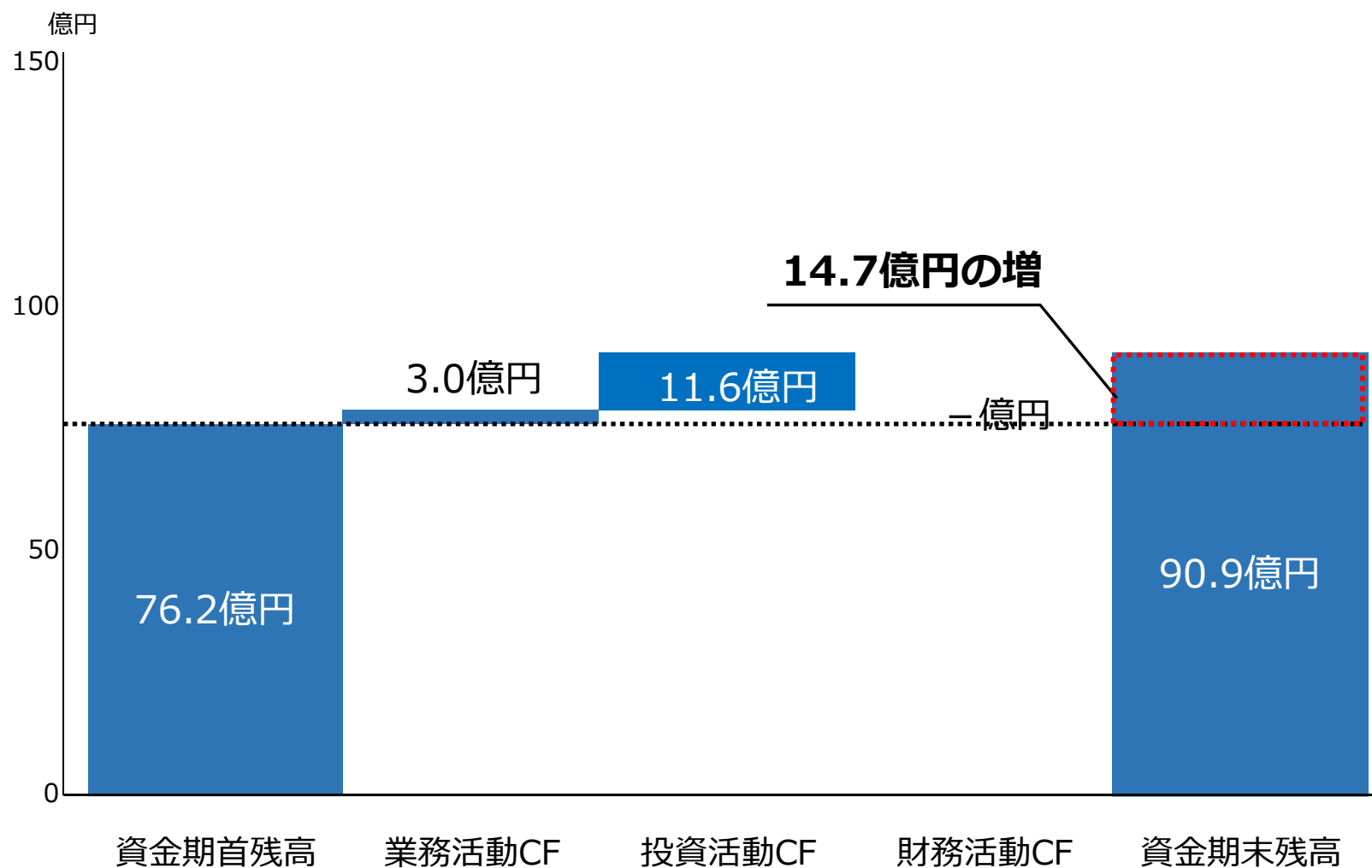


注 ( ) 内は、令和6年度末の貸付残高である。

## 2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

### (6) キャッシュフローグラフ



## 4 相模川総合開発共同事業会計 酒匂川総合開発事業会計

# 1 決算の概要

相模川総合開発共同事業会計  
酒匂川総合開発事業会計

## (1) 相模川総合開発共同事業会計

(単位：百万円)

科目等		年度	令和6年度 決算額 A	令和5年度 決算額 B	増減額 A - B
収益的収支	収 入		2,174	2,016	157
	支 出		2,174	2,016	157
資本的収支	収 入		251	459	△ 208
	支 出		251	459	△ 208
合 計	収 入		2,426	2,476	△ 50
	支 出		2,426	2,476	△ 50

## (2) 酒匂川総合開発事業会計

(単位：百万円)

科目等		年度	令和6年度 決算額 A	令和5年度 決算額 B	増減額 A - B
収益的収支	収 入		1,915	1,602	313
	支 出		1,915	1,602	313
資本的収支	収 入		62	55	6
	支 出		62	55	6
合 計	収 入		1,978	1,657	320
	支 出		1,978	1,657	320

ダム施設等の維持管理など経費全額を各事業者からの受託収入で賄っており、収入と支出が同額であるため、当年度損益は生じない。

# (参考) 令和6年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
水道事業会計	管路更新推進事業	21,314,824	3,142,645	3,676,936	28,134,405	19,775,615	7,007,485
	水道システムの再構築に向けた取り組み【ゼロ予算】	0	0	0	0	0	0
	浄水場の再整備（寒川浄水場）	763,231	0	0	763,231	395,471	0
	浄水場の再整備（谷ヶ原浄水場）	51,766	0	0	51,766	42,357	0
	電気機械設備等更新事業	3,115,620	0	582,067	3,697,687	2,794,324	715,672
	寒川浄水場排水処理施設管理事業	681,363	0	0	681,363	667,868	0
	ドローン活用強化事業	1,026	0	0	1,026	484	0
	漏水対策強化事業	246,125	0	0	246,125	138,674	0
	水道施設耐震化事業（一部再掲）	21,979,244	2,687,955	1,290,812	25,958,011	19,976,438	4,494,717
	水道施設浸水対策事業	146,829	0	0	146,829	108,512	0
	水道施設停電対策事業	168,447	0	0	168,447	157,643	0
	谷ヶ原浄水場の火山対策	0	0	0	0	0	0
	災害時体制強化のための総合訓練	500	0	0	500	0	0
	水道施設脱炭素化事業	286,398	0	18,031	304,429	239,901	0
	水道料金関連業務委託事業	1,604,051	0	0	1,604,051	1,570,850	0
	給水装置工事管理システム再構築事業【ゼロ予算】	0	0	0	0	0	0
	水道スマートメーター共同検針開発環境試験事業【ゼロ予算】	0	0	0	0	0	0
	漏水調査方法の研究【ゼロ予算】	0	0	0	0	0	0
	データ連携強化事業	54,394	0	0	54,394	52,777	0
	管路口径最適化推進事業	6,415	0	0	6,415	5,735	0

※ 繰越等：前年度繰越額及び流用増減額を含む。次頁以降同様。

## (参考) 令和6年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
水道事業会計	箱根地区水道事業包括委託事業（第3期）	1,148,311	0	0	1,148,311	917,748	59,893
	海外への水道技術協力事業	6,748	0	0	6,748	4,808	0
	障害福祉サービス事業所への水道メーター分解作業業務委託事業	6,988	0	0	6,988	5,009	0
	施工時期の平準化に向けた取組み	0	0	0	0	0	0

# (参考) 令和6年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
電気事業会計	相模貯水池管理事業	667,011	0	0	667,011	626,979	0
	相模ダムリニューアル事業	1,641,265	0	122,461	1,763,726	334,879	1,355,218
	相模貯水池堆砂対策事業	2,055,990	0	64,114	2,120,104	1,890,017	0
	道志調整池保全対策事業	384,169	0	0	384,169	292,377	0
	水力発電所のオーバーホール事業	72,824	0	150,243	223,067	223,067	0
	ドローン活用強化事業	1,491	0	0	1,491	603	0
	再生可能エネルギーをためる取組	29,062	0	0	29,062	28,600	0
	発電設備業務支援システム構築事業	16,877	0	0	16,877	6,562	0
	アクア de パワーかながわ（収入）	3,091	0	0	3,091	2,605	0
	アクア de パワーかながわ（支出）	2,811	0	0	2,811	2,368	0
	開かれたダム・発電所を目指した取組み	20,310	0	0	20,310	15,228	0
	ダム・発電所地域振興助成事業	18,000	0	0	18,000	14,008	0
	水力発電所スマート保安システムの導入	68,803	0	0	68,803	61,530	0

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
公営企業資金等	水道事業会計への長期貸付金	4,400,000	0	1,500,000	5,900,000	4,000,000	1,000,000
運用事業会計	L I N E による情報発信	9,473	0	0	9,473	6,517	0

## (参考) 令和6年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
相模川総合開発 共同事業会計	城山ダム施設管理事業	2,052,398	0	0	2,052,398	1,774,258	0
酒匂川総合 開発事業会計	三保ダム施設管理事業	1,111,863	30,943	78,167	1,220,973	1,033,628	30,943
	貯水池等保全対策事業	947,433	0	19,998	967,431	924,157	0